表の見方

番号…基本施策-施策の方向-施策

予質"-"…当該事業費のみの予算額が算出できないもの、

あるいは実行委員会等、市の予算ではないもの

評価 S…目標以上に実施、目標以上の効果を上げ実施

A…目標どおり実施

B···一部目標未達成、目標以下の効果で実施

C···大部分目標未達成

平成27年度事業結果 平成28年度事業

27年度 28年度 担当課 番号 28年度 29年度 30年度 決算1 予算2 予算1 (主催) 事業の名称1 事業の概要1 日 標1 成果•成績1 評価1 事業の名称2 日 標2 事業目的1 評価説明1 事業の概要2 事業日的2 (千円) (田) 活動編 歴史文化に関す 講座編 100 る講座のほか、 市民講師による 9回 講座編9回.活 講座編 高砂の歴史や文 まち歩き、国際 市民講師による歴 高砂の歴史や文 継続 継続 高砂文化数室 歴史文化の講 活動編 動編5回. 謡曲 高砂文化教室「高砂 1回 文化ス 継続 化について学ぶ 史文化の講座、野 化について学ぶ機 交流、写生、謡 (見直 (見直 1-1-1 110 103.726 184 ポーツ課 「高砂学」 座, 野外活動を 5回 編5回の講座を 学」 寺子屋編 (拡充) 機会を設ける。 曲等を通して高 外活動を行う。 会を設ける。 1.) 謡曲編 開催した。 1回 行う。 砂について学ぶ 5回 謡曲編 ことができた。 50 人事課 新任職員が謡曲 高砂市歌、謡曲 新任職員が謡曲 新仟職員研修 高砂市歌、謡曲 文化ス 新任職員研修「高砂」ゆかり 「高砂」やゆかり 年1回(4月)実施 で、謡曲「高砂」 新任職員研修「高砂 「高砂」 ゆかりの 「高砂」やゆかりの ポーツ課 年1回 1-1-1 年1回 Α 継続 継続 継続 「高砂学」 の人物の紹介等 の人物を知る機 した。 やゆかりの人物 学」 人物の紹介等を行 人物を知る機会を 牛涯学習 を行う。 会を設ける。 を紹介をした。 設ける。 初心者向けに能 能率についての 能楽に触れる機 能楽について関 講演会を開催し 能楽ことはじ 楽についての講 文化会館 会を提供し、関 1回 1-1-1 心を高めること 廃止 未定 未定 油会を開催す た。参加者108 心を高める。 ができた。 能楽(謡、什舞) 能楽に触れる機 全5回開催し、 能楽に触れる機 能楽に触れる機会 継続 一般対象 -般対象 謡曲・仕舞講 能楽を学ぶ教室を を提供し、関心を 文化会館 を学ぶ教室を開 会を提供し、関 会を提供でき 能楽講座 (見直 1-1-1 謡、 什舞を学ん 未定 未定 全5回 開催する。 全5回 催する。 心を高める。 だ。参加者10人 高める。 苦井. 伊保で地 -部目標未達成 荒井、伊保で地元 元学習会を設立 地元の歴史学習 地元の歴史学習 継続 継続 継続 荒井10回 学習会を設立し、タ 荒井10回 だが学習会を実 荒井10回 都市政策 歴史学習会 1-1-1 し、タウンウォッ 会の支援に努め В 歴史学習会 会の支援に努め 1 927 (見直 (見直 (見直 伊保3回 施することができ 伊保1回 ウンウォッチング、 伊保3回 チング、学習会 る。 L) し) L) 学習会等を行う。 等を行う。 諸問題を色々な 9回実施、226人 諸問題を色々な分 播磨国風土記を 分野を通して複 の参加があっ 市民対象に8回 8回中文化 8回中文化 野を通して複合的 市民対象に8回の 中央公民 合的に学習し、 た。うち文化関 中心に印南郡の 市民教養講座の講座を開催す 市民教養講座 関係の回 1-1-1 関係の回 170 129.000 に学習し、各人の 170 継続 継続 継続 各人の生活課題 係で印南郡の古 古代中を学習す 講座を開催する。 る。 数は未定 牛活課題の解決 数は未定 の解決に役立て 代史について36 ることができた。 に役立てる。 人が学習した。 高砂市の 生涯学習の場を高齢者の学習要 歴史、文 高齢者大学のカ 日標回数である 高齢者を対象に生 高砂市の 高齢者の学習要 化に係る リキュラムにお 11回の学習を実 涯学習の場を提供 歴史、文 提供するととも 求にこたえ、健康 カリキュラ 教育セン 高齢者大学で 康の増進、教養 いて高砂市の歴 施し、高砂市の するとともに、高砂 化に係る 高齢者大学での講座 1-1-1 に、高砂市の歴 ムについ 100 100.000 の増進、教養及び 100 継続 継続 継続 の講座 及び生活文化、 史や文化に係る 歴史や伝統文化 市の歴史や伝統文 カリキュラ 史や伝統文化を ては. 年 生活文化、生きが 生きがいの向 F 学習を11回実施 の理解を深める 化を学習する講座 ムを実施 学習する講座を 間120回中 いの向上を図る。 を図る。 ことができた。 した。 を設ける。 する。 設ける。 11回実施 する。

				2	27年度								28年	 度					
番	:号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
1-1-	-1	秘書担当	行事において 謡曲「高砂」を 活用	市制施行記念式 典等行事のオー プニングで謡曲 「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親 しむ機会を設け る。	2回	10	10,000	市制施行記念式典、新春交礼会において、謡曲「高砂」を謡った。	A	目標回数を達成できたため。謡曲「高砂」を謡うことが定着している。	行事において謡曲「高 砂」を活用	市制施行記念式典 等行事のオープニ ングで謡曲「高砂」 を謡う。	謡曲「高砂」に親し む機会を設ける。	2回	10	継続	継続	継続
1-1-	-1	文化ス ポーツ課	行事において 謡曲「高砂」を 活用	行事のオープニングや高砂文化教室「高砂学」で 語曲「高砂」を謡 う。	しむ機会を設け	「高砂学」 5回 会議前 2回	0	0	・外には ・外に ・外に ・外に ・外に ・外に ・大に ・大に ・大に ・大に ・大に ・大に ・大に ・大	А		行事において謡曲「高 砂」を活用	行事のオープニン グや高砂文化教室 「高砂学」で謡曲 「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親し む機会を設ける。	「高砂学」 5回 会議前 2回	0	継続	継続	継続
1-1-	-1	生涯学習 課	行事において 謡曲「高砂」を 活用	行事のオープニングで謡曲「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」の啓 発	複数回	0	0	実施できなかっ た。	В	行事等催しでの 適当な機会がな かった。	行事において謡曲「高 砂」を活用	行事のオープニン グで謡曲「高砂」を 謡う。	謡曲「高砂」の啓 発	複数回	0	継続	継続	継続
1-1-	-1	産業振興課	地場産業人材 育成等支援事 業	松右衛門帆布織 職人を育成する 事業者に対して 支援を行う。	市内の中小企業者等の総産業の制造に伴う人材の育成を表現のでは、対している。 でいる いっぱい はいい はい は	織職人2~ 3人育成	10,100	10,100,000	平成28年2月13 日から織職人育 成講座を開設 し、週1回2講座 を実施している。	С	織職人育成には 早くても3年は必 要となるため、今 後も引き続き支 援していく。	地場産業人材育成等 支援事業	松右衛門帆布織職 人を育成する事業 者に対して支援を 行う。	市内の中小企場産業の場所である。 市内の中小企場産業の総承産業の総承産業の制造に伴う人材の道に伴う人材のづくり技術の向上に向けた取組を支援する。	織職人3人 育成	2,000	継続	継続	継続
1-1-		文化スポーツ課		幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	幼稚園、保育園 児を対象に、古 典芸能である能 狂言を体験する 機会を設ける。	8回	1,323	1,322,986	年8回実施した。	Α	幼稚園、保育園 児を対象に、こど も狂言ワーク ショップを実施す ることができた。	高砂こども狂言ワーク ショップ	幼稚園、保育園の 5歳児を対象に、こ ども狂言ワーク ショップ等を実施す る。		80	1,310	継続	継続	継続
1-1-		文化ス ポーツ課	高砂こども狂 言ワークショッ プ (こども出演 型)	アでワークショッ プを開催する。ま た、募集したこど	未就園児や保護 者が体験する場 を設ける。また、 稽古したこども が発表する場を 設ける。	公演1回 稽古4回	206	205,260	こども11人が出演し、子育ち応援フェアで謡曲 「高砂」と狂言を発表した。	А	子育ち応援フェ ア参加者が能狂 言を体験するこ とができ、稽主し たこどもが発表 することができ た。	_	_	_	_	_	廃止	未定	未定

			2	7年度								28年	度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2	28年度	29年度	30年度
1-1-2	学校教育課	「ふるさと高砂 学」の学習	外部講師による 謡曲「高砂」の学 習をはじめ、高 砂の特についての 学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総学間しとをるのである。	小 350 中 210	小 350,000 中 210,000	謡曲「高砂」ののでは で実施した。 を実施した。 た、活用戦なの本道 体は域探への茶道 体地域探への が域探への が域でいる がはない。 がない。 がな。 がない。 がな。 がな、 がな、 がな、 がな。 がな。 がな。 がな、 がな。 がな。 がな。 がな。 がな。	А	各校区の人材の ある学児音のでは りた。明音で生徒取られる。 関語を生徒取られるで、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 ので	「ふるさと高砂学」の学 習	外部講師による語曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	する教育を計画的 に実施し、ふるさと 高砂を愛する心を	し「ふるさ	小 400 中 240	継続	継続	継続
1-1-2	生涯学習課	夏休み親子歴 史体験教室	夏休み期間中に、小学3~6年生を対象に、マガタマのより・石割・高砂染めの体験活動を、親子で行う。	こどもが親子で 歴史体験を行う ことで、先人の知 恵を学ぶ機会を 設ける。	3回	0	0	マがタマをつくる体験、石割体験、高砂染め体験の3つの体験教室を実施することができた。	A	マがタマをつくる体験に25組50人、石割体験に13組26人、高砂染め体験に14組28人が参加した。	夏休み親子歴史体験 教室	夏休み期間中に、 小学3~6年生を対 象に、マガタマづく り・石割・高砂染め の体験活動を、親 子で行う。	こどもが親子で歴 史体験を行うこと で、先人の知恵を 学ぶ機会を設け る。	3回	0	継続	継続	継続
1-1-2	生涯学習課	移動歴史教 室・歴史民俗 資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、民俗と対象に、民俗といり、民俗というという。	こどもに、数十年 前の実体をで、数 前に触れことで、もらう歴史や先の 生の身近なる機 学習する機 なる。	全小学校	0	0	1月から2月まで の社会科授業の 中で、資料室の 見学、民具資料 の貸出により、設 けた。	A	資料室の見学が 1校、民具資料 の貸出が7校の 計8校だった。	移動歴史教室·歴史 民俗資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、 民俗資料の貸し出 し空を見学してもらう。	こどもに、数十年 前の実際の道具 に触れ体感しても らうことで、郷土の 歴史やらし、学 近なくらの 近なく後 会となる。	全小学校	0	継続	継続	継続
1-1-2	子育で支援室(保育所)	伝承遊び、祭 りごっこ等		伝統文化を遊び ながら体験す	楽しく伝統文化を知る。	_	_	保育を通して遊びながら伝統文化を体験して学ぶことができた。	A	目標どおり実施できた。	伝承遊び、祭りごっこ 等	わらべうた遊びや こま、かるた遊び、 凧づくりのほか、屋 台やみこしを作り、 おまつりごっこをす る。	保育を通して、伝 統文化を遊びなが ら体験する。	楽しく伝統文化を知る。	_	継続	継続	継続
1-1-2	学校教育課	りごっこ等	わらべうた遊び やこま、かるた遊 びのほか、屋台 やみこしを作り、 おまつりごっこを する。	て豊かな心や意	各園にお いて実施 する。	_	_	各園において、 友だちとのつな がりを感じなが ら、ふるさと高砂 を愛する心を育 んだ。	A	おまつりという共 通の話題を通し て、ふるさと高砂 を思う連帯感を 味わった。	仁承遊び 祭はずっこ	わらべうた遊びや こま、かるた遊び、 凧づくりのほか、屋 台やみこしを作り、 おまつりごっこをす る。	かな心や意欲を育	合風にわ	_	子育て 支援室 本所を 替え	廃止	廃止
1-1-2	学校教育 課	俳句、短歌、 古文の学習	小中学校において、俳句、短歌、古文を学習する。	「ことばのカ」を 育成する。	各小中学 校で「こき は」、意欲的 し、取り組 む。	_	_	俳句、短歌、古文それぞれの教材を使用し授業を行った。	Α	学書等を 等全学言の 等を でで、 でで、 とと関する でで、 とと関する でで、 とと関する で本で、 との を を に に に り に り に り に り に り に り に り に り	俳句、短歌、古文の学 習	小中学校におい て、俳句、短歌、古 文を学習する。	「ことばの力」を育成する。	各小中学 校で「こと ば」、意欲的 し、取り組 む。	_	継続	継続	継続

			2	27年度								28年	度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	<mark>決算1</mark> (円)	成果・成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
1-1-2	子育て支 援室(保 育所)	保育園での散 歩	史跡や民話に関 わる場所等を散 歩する。	保育を通して、 身近な伝統文化 に触れる。	楽しく伝統 文化を知 る。	_		保育を通して伝 統文化に触れな がら学ぶことが できた。	Α	目標どおり実施できた。	保育園での散歩	史跡や民話に関わる場所等を散歩する。	保育を通して、身 近な伝統文化に 触れる。	楽しく伝統 文化を知 る。	_	継続	継続	継続
1-1-2	生涯学習課	放課後子ども 教室	放課後や過去ない。 に子どもの要点に安心な活動性に を設け、文化活動等を通して地域住民との交流 を図る。	子どもが安全・ 安心して活動で きる場の確保	学習の 場、体験 の場を提 供する。	4,135	3,910,171	年間を通じて学 習や体験活動を 400回程度実施 した。	А	異学年との交流 を図ることができ た。	放課後子ども教室	放課後や週末等に 子どもの安全・安 心な注動拠動を設 け、文化活動をを 通して地域住民と の交流を図る。	子どもが安全・安 心して活動できる 場の確保	学習の場、体験の場を提供する。	4,142	継続	継続	継続
1-1-2	子育で支 援室(保 育所)		運動会、音楽 会、生活発表会 等の行事で民話 やわらべ歌を取 り入れる。	保育を通して、 伝統文化を遊び ながら体験す る。	楽しく伝統文化を知る。		_	保育を通して遊びながら伝統文化を体験して学ぶことができた。	А		地域の民話や歌を取 り入れた行事	運動会、音楽会、 生活発表会等の行 事で民話やわらべ 歌を取り入れる。	保育を通して、伝 統文化を遊びなが ら体験する。	楽しく伝統文化を知る。		継続	継続	継続
1-1-2	文ポ(高能力・大学)では、大学のは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	子ども仕舞教 室	子ども対象に仕 舞教室を実施 し、高砂観月能 で披露する。	募集記事を広報 に掲する動を立 により、活動を支 接する。 伝統楽にでみる。 能楽るさとを受する 心を育む。	10	0	0	(文化スポーツ 課) 子ども仕舞出演 者募集について 広報に掲載し た。(1回)	А	(文化スポーツ 課) 子ども仕舞出演 者募集について 広報に掲載し、 活動を支援する ことができた。	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞 教室を実施し、高 砂観月能で披露す る。	(文化スポーツ課) 募集記事をとは報に 掲載するをとにより、活動を支援する。 伝統文化である。 伝統文化であるもとを愛する心を 育む。	10	0	継続	継続	継続
1-1-3		保育ボラン ティア講座	社協と協力し、 子育てボランティ ア講座を実施す る。	子育てボランティ ア講座でわらべ 歌や手遊びを学 ぶ。	1回5名	_	_	高校生の参加で 子育て親子との ふれあいの中、 子育てボランティ アとして活動でき た。	А	目標どおり実施できた。	保育ボランティア講座	社協と協力し、子 育てボランティア講 座を実施する。	子育てボランティ ア講座でわらべ歌 や手遊びを学ぶ。	1回5名	0	継続	継続	継続
1-2-1	文化スポーツ課	一同ツナ」しい	市民講師を募集 し、「高砂学」に て講義や指導を 行う。	地域で活動している人の知識、経験を活用し、知識や技術の普及に努める。	講座編 9回 活回編 5回曲編 5回	118 (再掲)	103,726	「高砂学」の講座 編8回、活動編4 回、謡曲編5回に ついて、市、指導 師に講義、まに導 をしてもらった。	А	講座編8名、活動編4名、活動編1名の講師にして指導をも指導をまたには動編でも動編でして活動編ですの指う、協力も得ることができた。	高砂文化教室「高砂 学」での講師	市民講師を募集 し、「高砂学」にて 講義や指導を行う。	地域で活動している人の知識、経験を活用し、知識や 技術の普及に努める。	活動 10回 講回 第回 手回 展 1回 器 5回	184 (再掲)	継続(拡充)	継続 (見直 し)	継続 (見し)
1-2-1	学校教育課	謡曲「高砂」の 指導	専門家に依頼 し、学校で謡曲 「高砂」を指導す る。	謡曲「高砂」に親 しむ機会を設け る。	16回	小 350 中 210	350,000 中	「謡曲合唱団 たかさご」を講師として招聘し、小・中16校で謡曲「高砂」の学習を実施した。	А	市内全小学校に 於いて実施し た。実施率 100%。 全校で謡曲高砂 の学習が定着し つつある。	謡曲「高砂」の指導	専門家に依頼し、 学校で謡曲「高砂」 を指導する。	謡曲「高砂」に親し む機会を設ける。	16回	小 400 中 240	継続	継続	継続

			2	7年度								28年	 度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
1-2-1		歴史ガイドクラ ブによるまち 歩き	歴史ガイドクラブ にまち歩きの案 内を依頼する。	歴史ガイドクラブ に依頼すること により、市内の 遺跡等の周知に 努める。	随時	0	0	歴史ガイドクラブ に依頼し、まち歩き等を通して市 内の遺跡等の周 知をした。	А	歴史ガイドクラブ に依頼し、まち歩き等を通して市 内の遺跡等の周 知をした。	歴史ガイドクラブによ るまち歩き	歴史ガイドクラブに まち歩きの案内を 依頼する。	歴史ガイドクラブ に依頼することに より、市内の遺跡 等の周知に努め る。	随時	0	継続	継続	継続
1-2-1	生涯学習課	文化財審議委員会	市文化財保護条例に基づき、文 化財の指定、保 存及び活用につ いて審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	197	168,589	文化財に関する 審議や市内視察 を計3回開催し た。	А	今後の文化財保 護に関する審議 を行うことができ た。	文化財審議委員会	市文化財保護条例 に基づき、文化財 の指定、保存及び 活用について審議 する。	文化財の保護を図る。	年3回	197	継続	継続	継続
1-2-1	中央公民館	市民教養講座 (再掲1-1-1)	市民対象に8回 の講座を開催す る。	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てる。	8回中文化 関係の回 数は未定	170 (再掲)	129,000	9回実施、226人 の参加があっ た。うち文化関 係で印南郡の古 代史について36 人が学習した。	A	播磨国風土記を 中心に印南郡の 古代史を学習す ることができた。	市民教養講座(再掲 1-1-1)	市民対象に8回の 講座を開催する。	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てる。		170 (再掲)	継続	継続	継続
1-2-1	図書館	読み聞かせボ ランティア	読み聞かせボランティアの募集、 登録を行い、子 どもたちを対象と した読み聞かせ などの活動を実 施する。	子どもたちに本 の楽しさを伝え、 読書活動を推進 するため、読み 聞かせボラン ティアを募集し、 その活用を図 る。	登録ボラ ンティアに よる読み 聞かせ活 動、勉強 会の実施 (各月2回)	0	0	10月から2月に かけて未実施	А	移転に伴い10月 から2月にかけて 休館したため	読み聞かせボランティ ア	読み聞かせボランティアの募集、登録を行い、子どもたちを対象とした読み聞かせなどの活動を実施する。	妻活動を推進する		0	継続	継続	継続
1-2-1	図書館										図書館運営管理事業	高砂市立図書館名 蓍館長(歴史文化 推進員)を配置し 講演会等を実施す る。	を活動拠点として 歴史及び文化の	_	1,200	新規	継続	継続
1-2-1	都市政策課	景観アドバイザー派遣制度(県)	県の制度の利活 用の推進に努め る。	県の制度の利活用の推進のため PRを図る。	要請による	0	0	要請なし	А		景観アドバイザー派遣 制度(県)	県の制度の利活用 の推進に努める。	県の制度の利活 用の推進のためP Rを図る。	要請による	0	継続	継続	継続
1-2-1	青少年 が課 の 高 ど 成 協 協 協 協 協 協 協 協 協 協 協 協 協 協 協 協 協 協	子ども会将棋 大会	小学生を対象に 将棋大会を実施 する。	将棋を通して、 思考力、判断 力、決断力の向 上を図る。	年1回	30	0	小学生33名が参 加し、将棋を通じ た仲間づくりを 行った。	А	小学生が参加 し、将棋を通じた 仲間づくりを行っ た。	子ども会将棋大会	小学生を対象に将 棋大会を実施す る。	将棋を通して、思 考力、判断力、決 断力の向上を図 る。	年1回	0	継続	継続	継続

			2									28年	 度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
1-2-1	環境政策課	自然観察会	研究家・専門家 により高砂の自 然環境に関する 観察会を実施す る。	第2次環境基本 計画策定に際 し、市民に高砂 の自然に対し関 心を持っていた だくため。	年2回	100	30	高御位山系及有種位山系及有種や外来種川の間の観口下潟実を加力上た。年3回(好評につき1回追加)書がある。年3回の第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	А	参加者の数としては多くないが、今年度であり、、人の情後でホーフェインが、の開催後にやつがいたが、関い、インブッかでのではいれば、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次の数というでは、一次の数というできない。	自然観察会	研究家・専門家に より高砂の自然環境に関する観察会 を実施する。	第2次環境基本計画策定に際し、市民に高砂の自然に対し関心を持っていただくため。	年3回	30	継続	廃止	廃止
1-2-2	文化スポーツ課	「高砂学」での	市民講師を募集し、「高砂学」にて講演や指導を行う。	地域で活動して いる人の知識、 経験を活用し、 知識や技術の普 及に努める。	講座編 9回 活回 5回 5回 5回 5回	118 (再掲)	103,726	「高砂学」の講座編9回、活動編5回、謡曲編5回について、養、にま講等をしてもらった。		講座編8名、活動編4名、語動編4名、語師に 計義を指導をしてもらっては動編でしても動編ではでは動編ではでいる。 デンティアの得るに ができた。	高砂文化教室「高砂学」での講師 (再掲1-2-1)	市民講師を募集し、「高砂学」にて講演や指導を行う。	地域で活動している人の知識、経験を活用し、知識や 技術の普及に努める。	活10回編 10回座編 10回座編 10回 屋 10回曲 10回 11語 11語 11語 11語 11語 11語 11語 11語 11語 11	18 4 (再掲)		継続(見直し)	継続 (見直 し)
1-2-2	文化ス ポーツ課 (国際交 流)	翻訳・通訳ボランティアの登録及び派遣	外国語の翻訳、 通訳ボランティア を募集し、依頼 により派遣等を 行う。	外国籍の方の日 常生活の支援 国際交流に関す る公的機関の補助を行う。内内 体の補助を行 う。	60件	0	0	医療や教育に関する翻訳、通訳 業務(70件)を 行った。	A	通訳ボランティア の調整、派遣に より、市内在住 の外国人に対 し、支援すること ができた。	翻訳・通訳ボランティアの登録及び派遣	外国語の翻訳、通 訳ボランティアを募 集し、依頼により派 遺等を行う。	外国籍の方の日 常生活の支援や 国際交流に関する 公的機関の補助 を行う。また、庁内 や市内各団体の 補助を行う。	60件	0	継続	継続	継続
1-2-2	市民活動推進課	たかさご万灯 祭でのボラン ティア募集	高砂市民ボランティアの登録者に活動依頼を行い、キャンドル点灯に係る作業や歴史ガイドの活動を行う。	登録者に、万灯祭への積極的な参加を促すことを目的とする。	3団体	0	0	3団体	A	高砂市民ボラン ティア登録団体 が参加すること により、ボラン ティア活動の推 進が図れた。	たかさご万灯祭でのボ ランティア募集	高砂市民ボランティアの登録者に活動依頼を行い、キャンドル点灯に係る作業や歴史ガイドの活動を行う。	登録者に、万灯祭への積極的な参加を促すことを目的とする。	3団体	0	継続 (見直 し)	継続 (見直 し)	継続 (見し)
1-2-3	子育て支 援室(保 育所)	伝承遊び等	祖父母や地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらって遊ぶ。	地域の異世代の人たちと交流を持つことで子供たちを成長させる。	地域全体で子育てを行う。	_	_	高齢者をはじめ とする異世代と 地域交流でき た。	А	目標どおり実施できた。	伝承遊び等	祖父母や地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらって遊ぶ。	地域の異世代の 人たちと交流を持 つことで子供たち を成長させる。	地域全体で子育てを行う。	_	継続	継続	継続
1-2-3	学校教育課	伝承遊び等	祖父母や地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらって遊ぶ。	伝統や文化に関する教育を計画 的に実施しふる さと高砂を愛す る心を育てる。	伝統や文 化に触れ る機会を 持つ。	_	_	高齢者や地域の 人との交流活動 として伝承遊び を保育に取り入 れた。	А	伝承遊びを通し て高齢者や地域 の人との触れ合 いを楽しむことが できた。	伝承遊び等	祖父母や地域の高齢者にセタまつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらって遊ぶ。	伝統や文化に関する教育を計画的 に実施しふるさと 高砂を愛する心を 育てる。	伝統や文化、に触れる機会を持つ。	0	子育て 支援室 へ所替え	廃止	廃止

			2	27年度								28年	 度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	<mark>決算1</mark> (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
1-2-4	学校教育課	学校のクラブ 活動への指導 者招聘	中学校の部活動 指導を、外部の 講師に委託す る。	外部講師に委託 することにより、 専門的な技術指 導を受ける機会 とする。	中学校の 希望に 添って配 置する。	1,560	1,445,000	運動部5名、文 化部7名の指導 者を配置した。	A	茶道・華道、書道、柔道、野球、サッカー、テニスについて講師を100%	学校のクラブ活動へ の指導者招聘	中学校の部活動指導を、外部の講師 に委託する。	外部講師に委託 することにより、専 門的な技術指導を 受ける機会とす る。	中学校の 希望に 添って配 置する。	1,560	継続	継続	継続
1-3-1	(文化連	文化まつり事 業等各種イベ ントへの参加	保育園・幼稚園・ 学校等に対し て、文化まつり 事業等各種イベントへの参加を 推進する。	市内の子どもの ために文化活動 の発表の場を設 け、感性を磨く機 会とする。	1回	0	0	市民音楽祭に合 唱部が出演し た。(1回)	А	市民音楽祭に参加し、発表する場を設けることができた。	文化まつり事業等各種イベントへの参加	保育園・幼稚園・学校等に対して、文化まつり事業等各種イベントへの参加を推進する。	市内の子どものために文化活動の発表の場を設け、 感性を磨く機会とする。	10	0	継続	継続	継続
1-3-1	子育て支 援室(保 育所)	保育活動(音 楽会、生活発 表会等)	保護者や地域の 人を招待し、音 楽に親しんだり、 劇遊びをする。	園の行事を通じ て、日常的に文 化に触れる機会 を増やす。	日常的に 文化に触 れる機会 を増やす。	_		園の行事を通じて、日常的に文 化に触れること ができた。	A	目標どおり実施できた。	保育活動(音楽会、生 活発表会等)	保護者や地域の人を招待し、音楽に 親しんだり、劇遊びをする。	園の行事を通じ て、日常的に文化 に触れる機会を増 やす。	日常的に文化に触れる機会を増やす。	_	継続	継続	継続
1-3-1	学校教育課	保育活動(音 楽会、生活発 表会等)	保護者や地域の 人を招待し、音 楽に親しんだり、 劇遊びをする。	音楽や発表会を とおして保護者 と地域の人と交 流を持つ。	各域の提供名 でした。 を は は は は き き き き き き き き き き き き き き き	_	_	音楽会や生活発 表会などの行事 を通して遊びの 成果を披露し た。	А	行事を通して楽しく遊びに取り組む様子を知らせることができた。	保育活動(音楽会、生 活発表会等)	保護者や地域の人を招待し、音楽に 親しんだり、劇遊び をする。	音楽や発表会をと おして保護者と地 域の人と交流を持 つ。	各域の保 で し、 を を を を を を き き き き き き き き き き き き き	_	子育て 支援管 替え	廃止	廃止
1-3-1	子育て支 援室(保 育所)	各種イベント での園児の作 品展示	園児の制作した 作品や絵を展示 する。	各種イベントで の園児の作品展 示することで文 化に親しむ機会 を与える。	日常的に文化に触れる機会を増やす。	_	_	各種イベントで の園児の作品展 示することで文 化に親しむこと ができた。	А	目標どおり実施できた。	各種イベントでの園児 の作品展示	園児の制作した作品や絵を展示する。	各種イベントでの 園児の作品展示 することで文化に 親しむ機会を与え る。	日常的に文化に触れる機会を増やす。	_	継続	継続	継続
1-3-1	子育で支援室(保育所)	子育ち応援フェア	・歴史文化の継承に取り組んでいる行事を紹介する。 ・地域の民話の ・地場間が身体が ・地球の はが身体が ・変い、 ・変い、 ・変い、 ・変い、 ・変い、 ・変い、 ・変い、 ・変い、	市内の就学前のこども達にふるさとのことを知り、 体で表現する機会を与える。	高史や魅護に子応の火地力者学育援をとびちする。	84	79,940	市内の就学前のこだも達に地域の魅力を発信し、ふるさとのことを知ってもらい、子育とができた。	А	目標どおり実施できた。	子育ち応援フェア	・歴史文化の継承に取り組んでいる行事等を紹介する。・地域の民話の読加者が身体、歌、遊業で表現して遊ぶ。	市内の就学前のこ ども達にふるさと のことを知り、体で 表現する機会を与 える。	高史や魅護に子応の文域をとびちするという。	350	継続	未定	未定

			2	7年度								28年						
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決 算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
1-3-1	学校教育課	芸術鑑賞会、 教育美術展、 音楽会	て、芸術鑑賞 会、教育美術	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行うことで、文化の関心を高める。	芸術鑑賞会や美術展、会を行う。	181		芸術鑑賞会、教育美術展、音楽 会を実施した。	А	各学校に於いて 芸術鑑賞会、音 楽会を実施し た。教育美術展 には全小中学校 が動した。 出品数約800点	芸術鑑賞会、教育美 術展、音楽会	小中学校において、芸術鑑賞会、 教育美術展、音楽 会を行う。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行うことで、文化の関心を高める。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行う。	181	継続	継続	継続
1-3-1	学校教育課	合唱コンクー ル、文化祭	中学校におい て、合唱コンクー ル、文化祭を行 う。	文化祭や合唱コンクールを計画 的に実施することにより、文化に 対する興味関心 を高める。		中 210		計画どおり文化際や合唱コンクールを実施した。	А	各校で工夫し、 魅力ある文化祭 を実施できた。	合唱コンクール、文化 祭	中学校において、 合唱コンクール、 文化祭を行う。	文化祭や合唱コンクールを計画的に 実施することにより、文化に対する 興味関心を高める。	文化祭や 合唱コン クールを 行う。	中 240		継続	継続
1-3-1	消防(予 防課)	防火ポスター	ポスターの募集 を行う。	火災予防啓発	各小学校 10点·計 100点	102	92,920	市内は 242点各小本防 が が が が が が が が が が り 消 し 、 い の り 消 り 、 い の り り 、 り の り 、 り の り 、 り の り 、 り り り り	А	優秀な作品を表彰するとともに、アスパにて掲示し、また、原画としてポスターに採用したことで火災予防啓発ができた。	防火ポスター	ポスターの募集を 行う。	火災予防啓発	各小学校 10点·計 100点	103	継続	継続	継続
1-3-1		下水道いろい ろコンクール	ポスターの募集を行う。	下水道の理解を深め、意識の高揚を図る。	年1回	40	34,200	年1回実施し、各 賞(市長賞、議 長賞、部長賞、 佳作)を決定し た。	А	7校から159点の 応募があった。						廃止	廃止	廃止
1-3-1	まちづくり (管理課)		ポスターの募集 を行う。	交通安全啓発	交通事故 防止	28	19,534	交通安全ポスターを作成することにより、交通安全意識の向上につなぐことができた。	А	市内小学校4~ 6年生の作品を 募集し、入選38 作品中入賞8作 品を表彰した。	交通安全ポスター	ポスターの募集を行う。	交通安全啓発	交通事故 防止	28	継続	継続	継続
1-3-1		花と緑の写生コンクール	ポスターの募集を行う。	市内の小中学生 を対象に、花や 緑への関心を高 める。	年1回	250	207,773	年1回実施し、 2,040点の出品 があった。	А	写生を通じて花 や緑への関心を 高めることがで きた。	花と緑の写生コンクー ル	ポスターの募集を行う。	市内の小中学生を対象に、花や緑への関心を高める。	年1回	250	継続	継続	継続
1-3-1	選挙管理委員会	選挙啓発ポスター	ポスターの募集を行う。	選挙啓発	年1回	13	13	市内小中高等学 校から160点の 応募があった。	Α	児童、生徒の選挙に対する関心が高まった。	選挙啓発ポスター	ポスターの募集を行う。	選挙啓発	年1回	13	継続	継続	継続

				2	 ?7年度								28年						
番·	号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決 算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
1-3-	-1	文化ス ポーツ課 (高砂マラ ソン大会 実会)	高砂マラソン ポスター	ポスターの募集 を行う。	高砂マラソン大 会の広報	年1回	0	0	市内小学校から 48点の応募があ り実行委員会で 選考し、1点が会 のポスターとして 採用された。		高砂マラソン大会を小学生とその保護者にも広報することができた。	高砂マラソンポスター	ポスターの募集を 行う。	高砂マラソン大会の広報	年1回	0	継続	未定	未定
1-3-		文化ス ポーツ課	市美術展ポスター	ポスターの募集 を行う。	市美術展の広報	年1回	5	1,540	市内高等学校から募集し、高砂市美術展のポスターとして採用した。	А	高砂市美術展を 市内高等学校に も広報すること ができた。	市美術展ポスター	ポスターの募集を行う。	市美術展の広報	年1回	5	継続	継続	継続
1-3-	2		1-1-2									1-1-2							
1-3-	-3	子育て支 援室 (子育て 支援セン ター)		体験保育らんら んやすこやかグ ループ活動を行 う。	サークル活動の 中でわらべ歌や 手遊びを行う。	7グル 一 プ 活動	_	_	子育てグループ 活動を通じて仲 間づくり、サーク ル作りができた。	А	目標どおり実施できた。	未就園児親子サークル活動	体験保育らんらん やすこやかグルー プ活動を行う。	サークル活動の中 でわらべ歌や手遊 びを行う。	7グループ 活動	0	継続	継続	継続
1-3-	-3		子育て支援センターの各事業	つどいの広場、 遊びのキャラバ ン、サークル交 流会を実施す る。	各事業の中で季 節行事や遊びを 取り入れて実施 する。	サークル 交流会5回	_	_	子育て支援センターの各事業を 実施することに より、季節の行 事や遊びを学べた。	А	目標どおり実施できた。	子育て支援センターの各事業	つどいの広場、遊 びのキャラバン、 サークル交流会を 実施する。	各事業の中で季 節行事や遊びを取 り入れて実施す る。	サークル 交流会5回	0	継続	継続	継続
1-3-	-4		お話グループ による絵本の 読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルーム で絵本に親し み、昔話も取り 入れる。	年間24回	_	_	親子で絵本に親 しむ機会を作り、 愛着づくりの中 で昔話も取り入 れた。	А	目標どおり実施できた。	お話グループによる絵本の読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルームで 絵本に親しみ、昔 話も取り入れる。	年間24回	0	継続	継続	継続
1-3-		文化ス ポーツ課		姉妹都市である オーストラリアの ラトローブ市へ 親善大使を派遣 し、交流する。	姉妹都市である オーストラリアの ラトローブ市とな 好親善を深める とともに、国際理 解や関心を高め る。	8名	3,000	2,997,666	親善大使を派遣し、ラトローブ市と友好親善を深めることができた。	Α	親善大使を派遣 し、スポーツや音 楽を通して友好 親善を深めるこ とができ、国際 のることができ かることができ	ラトローブ市との姉妹 都市交流	姉妹都市である オーストラリアのラ トローブ市へ親善 大使を受け入れ、 交流する。	姉妹都市である オーストラリアのラ トローブ市と友好 親善を深めるとと もに、国際理解や 関心を高める。	10名	1,300	継続	継続	継続
1–3-		学校教育 課	ALTの招聘	英語圏内から ALTを招聘し、各 小中学校で授業 や事業を行う。	ALTと一緒に学習することで英語に興味を持ち学習意欲を高める授業を行う。	計画的に 配置する。	31,029	30,870,117	計画どおり、小・ 中学校にそれぞ れ配置できた。	Α	小学校と中学校 に6名の講師を 配置した。児に野 生徒は英語語 生を持り組ん だ。	ALTの招聘 ※ALT:外国語授業の 補助を行う外国語指 導助手(Assistant of Language Teacher)の 略語。	を招聘し、各小中 学校で授業や事業	ALTと一緒に学習することで英語に 興味を持ち学習意欲を高める授業を行う。	計画的に 配置する。	31,364	継続	継続	継続

			2	7年度								28年	度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
1-3-5		ALTの招聘に 関する支援	ラトローブ市から ALTを招聘する にあたり、教育 委員会の支援を 行う。	外国語教育の充 実及び異文化に 対する理解や関 心を高めるため の支援を行う。	1名	0	0	ラトローブ市から 1名のALT(英語 指導助手)の受 入に関する各種 契約事務の通訳 等を行った。	А	ラトローブ市から ALTを招聘する にあたり、教育 委員会の支援を 行うことができ た。	ALTの招聘に関する 支援 ※ALT:外国語授業の 補助を行う外国語指 導助手(Assistant of Language Teacher)の 略語。	ラトローブ市から ALTを招聘するに あたり、教育委員 会の支援を行う。	外国語教育の充 実及び異文化に 対する理解や関 心を高めるための 支援を行う。	1名	0	継続	継続	継続
1-3-5	文化ス ポーツ課 (国際交 流)	トライやる ウィークでの 生徒受け入れ	仕事について学	国際交流の仕事 を通じて、国際 理解への関心を 高める。	2名	0	0	中学生2名を受 け入れた。	Α	中学生2名を受け入れ、国際交流の仕事を学ぶ 機会を与えることができた。	トライやるウィークでの 生徒受け入れ	市内中学校より生 徒を受け入れ、国 際交流の仕事につ いて学ぶ機会を提 供する。	国際交流の仕事 を通じて、国際理 解への関心を高 める。	2名	0	継続	継続	継続
1-3-5	文化ス ポーツ課 (国際交 流)	子どもイン ターナショナ ルデイキャン プ (播磨町・稲美 町との合同事 業)	小学生を対象に したキャンプを実 施する。	他地域の子ども やALTと共に、 キャンプを通じて 英語を楽しく学 ぶ機会を提供す る。	10名	35	49,938	他地域の子ども やALTと共に キャンプを実施 することができ た。	А	他地域の子ども やALTとともに キャンプを通じて 英語を楽しく学 ぶ機会を与える ことができた。	子どもインターナショ ナルデイキャンプ (播磨町・稲美町との 合同事業)	小学生を対象にし たキャンプを実施 する。	他地域の子どもや ALTと共に、キャン プを通じて英語を 楽しく学ぶ機会を 提供する。	10名	35	継続	継続	継続
1-3-6	文化ス ポーツ課 (スポーツ 少年団)	キッズクラブ	陸上競技場等 で、陸上、絵画、 音楽等の活動を 行う。	遊びを通じて基 遊体本力を養うとと もに、伝承遊び 等を取り入れ、 文化・スポーツ 両面から活動する場を設ける。	月2回	0	0	月2回実施し、陸 上のほか和凧作 り等、文化活動 も行った。	А	伝承遊びほかき まざまな活文化・ スポーツ面場を き活動する場を 設けることができ た。	キッズクラブ	陸上競技場等で、 陸上、絵画、音楽 等の活動を行う。	遊びを通じて基礎体力を養うとともに、伝承遊び等を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設ける。	月2回	0	継続	継続	継続
1-3-7	生涯学習課	放課後子ども教室		子どもが安全・安心して活動できる場の確保	学習の 場、体験 の場を提 供する。	4,135	3,910,171	年間を通じて学習や体験活動を400回程度実施した。	А	異学年との交流 を図ることができ た。	放課後子ども教室	放課後や週末等に 子どもの安全・安 心な活動拠点を設 け、文化活動等を 通して地域官民と の交流を図る。	子どもが安全・安 心して活動できる 場の確保	学習の 場、体験 の場を提 供する。	4,142	継続	継続	継続
1-3-7	文ポ都課産課生課 と課 質	まちづくり学習	総合的な学習の時間においてまちづくり学習を行う。	まちづくり学習の 推進を図る。	依頼に応じて	0	0	(都市政策課) 出前講座1回 (生涯学習課) 実施できなかった。	В	(都市政策課) まちづくり学習を 実施した。 (生涯学習課) 実施する機会が なかった。	まちづくり学習 (再掲1-1-2)	総合的な学習の時間においてまちづく り学習を行う。	まちづくり学習の 推進を図る。	依頼に応 じて	0	継続	継続	継続

			2	?7年度								28年	度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決 算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
1-3-7	各公民館	ふれあい広場	地域の子どもを 対象として絵画 教室、書道教室 を開催する。	世代間相互の交流を通しての体験学習により、 文化技能等の伝承を図るとともに 地域の連帯感を 高める。	_	110	91,000	ボランティア講師の協力を得て、計17回実施し、世代間交流と同時に文化技能の伝承を図り連帯感を高めた。	А	絵画教室、書道 教室等により、 世代間交流ができると同時に、文 化技能の伝も高 めることができ た。	ふれあい広場	地域の子どもを対 象として絵画教 室、書道教室を開 催する。	世代間相互の交流を通しての体験で習により、文化技能等の伝承を図るとともに地域の連帯感を高める。	_	110	継続	継続	継続
1-3-7		「えほんのじ かん」「おはな し会」	読み聞かせボラ ンティアが、幼児 から小学を対第 年の児童を対語 に、絵本ゆかせ、 ストーリーテリン グ等を行う。	の楽しさを伝え、 子どもの想像力 を豊かにし、読 書を通して心の	・えほんの じかん 月 1回 ・おはなし 会 月1回	0	0	えほんのじかん を8回、おはなし 会を8回実施し、 あわせて110人 の参加があっ た。 (10月から2月に かけて未実施)	А	移転に伴い10月 から2月にかけて 休館したため	「えほんのじかん」「お はなし会」	読み聞かせボラン ティアが、幼児から 小学校低学年の児 童を対象に、絵本 や物語の読み聞か せ、ストーリーテリ ング等を行う。	子どもたちに本の 楽しさを伝え、子 どもの想像力を豊 かにし、読書を通 して心の育成を図 る。	・えほんの じかん 月 1回 ・おはなし 会 月1回	0	継続(拡充)	継続(拡充)	継続(拡充)
1-3-7		青少年健全育 成事業	文化活動を通し て、青少年の異 世代交流を行 う。	異年齢交流、異世代交流による 地域活動を推進 する。	異世代交 流を図る 事業を実 施する。	2,600	2,600,000	異世代交流事業 として三世代ふ れあいまつり(と んど等)を実施し た。	A	異世代交流事業を実施した。	青少年健全育成事業	文化活動を通し て、青少年の異世 代交流を行う。	異年齢交流、異世 代交流による地域 活動を推進する。	異世代交 流を図る 事業を実 施する。	2,600	継続	継続	継続
1-3-7	青少年育 成課	夏休み工作教 室	小学生を対象に 自由木工工作を 実施する。	工作を通じて物 づくりの楽しさを 体験する。	20名	40	40,000	小学生14名が参加し、木工工作を行った。		工作を通じて物 づくりの楽しさを 体験した。	夏休み工作教室	小学生を対象に自 由木工工作を実施 する。		20名	40	継続	継続	継続
2-1-1	生涯学習課	ふるさと文化 財登録制度	既型に収するでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	地域ゆかりの文化財を顕さで、文化財を顕さで、文明を記させない。 で、大学を記述される。 で、表があるさと高資を認識するで、表述で、表述ので、表述で、表述ので、表述ので、表述の、表述のの、表述の、表述の、表述の、表述の、表述の、表述の、表述の、表述	毎年度1 件以上の 登録	0	0	登録なし	С	市民団体からの 登録申請や相談 がなかった。今 後は、制度の問 知や市民相談の 際に案内する必 要がある。	ふるさと文化財登録制 度	既存の文化財類型に収まられませいも値にで、文ない価値域で、大がおいまればでで、大がいるでは、変素を、あっていいないが中を登る。	地域ゆかりの文化 財を顕彰し継承す ることで、市民が 主体となってふる さと高砂を認識す る資源として活用 できる。	毎年度1 件以上の 登録	0	継続	継続	継続
2-1-2	えんべき	美濃部賞、文 化奨励賞、文 化功労賞	・文化賞検討委 員会を開催し、 文化奨励賞を推 薦する。 ・文化連盟より文 化功労賞の推薦 を依頼する。	彰制度により顕		41	36,972	文化功労賞8名を推薦した。	Α	文化賞検討委員 会を開催し、推 することができ た。また、文化連 盟より文化功労 賞の推薦を受け た。		・文化賞検討委員 会を開催し、文化 奨励賞を推薦す る。 ・文化連盟より文 化功労賞の推薦を 依頼する。	文化の興隆に貢献した者等を表彰 制度により顕彰する。	文化奨励 賞2名 文化功労 賞5名	41	継続	継続	継続
2-1-3	文化スポーツ課	高砂文化教室 「高砂学」 (再掲1-1-1)	高砂歴史ガイド クラブの案内で まち歩きを行い、 高砂市内の文化 財建造物や史跡 を見学する。		年1回 (高砂学活	0	0	高砂学活動編でまち歩きを2回実施し、高砂町内週と曽根町内周辺の史跡を巡ることができた。	A	まち歩きを通して高砂市内の文化財建造物や史跡に関心を持ってもらうことができた。	ウ 孙女ル <u></u> 数安	市民講師による案 内でまち歩きを行 い、高砂市内の文 化財建造物や史跡 を見学する。	高砂市内の文化 財建造物や史跡	年3回 (高砂学活 動編)	0	継続	継続	継続

				2	7年度								28年	 度					
	番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
2	-1-3	教育セン ター	歷史史跡探訪	高齢者大学の生 徒に対し、市内 の史跡めぐりの 授業を提供す る。	市内の史跡を再確認し、関心を持ってもらう。	曽根、高 砂、米の4 回実 る。	0	0	高齢者大学のカリキュラムにおいて、市内の史跡めぐりの天際に人し実際とは、より理解をよりまた。 なり、もらった。	А	目標4回を達成 できた。	歷史史跡探訪	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を 提供する。	市内の史跡を再確認し、関心を持ってもらう。	曽根、高 砂、米の4 回実 る。	0	継続	継続	継続
2	-1-3	生涯学習課	申義堂、旧入江家の活用	高砂市に保存継承されてきた文 化財建造物を維持管理するとともに、関・連まるの開し、大会・展示活動 等を行う。	指定文化財として保存を図公開等の活味の活味の公開等の公開等の公開等の活味の活味を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	入年開 申土公日促連と 京回 堂祝、用とべ協 の 単元 の 関シール の 日平の関ン働	2,545	2,352,095	入江家につなれては年間では、 対は一年のでは、 大江家につなれた。 大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大	А	文化財建造物に 対する理解が深 まり、歴史文化 資源を市民に知 らしめることがで きた。	申義堂、旧入江家の 活用	高砂市に保存継承されてきた文化財産造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する 講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として 保存を図るだけで なく、公開等の活 用を通じて、文化 財保護を市民に周 知・啓発する。	入年開 申土公日促連と 京回 堂祝、用とべ協 報日 乗り で の 世界の 関ン の は の は の は の は の は の は の は の は の は の	2,783	継続	継続	継続
2	-1-4	学校教育 課	「ふるさと高砂学」における 高砂ゆかりの 人物の学習	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会科の時間を中心に学習する。	教師用資料集 「ふるさと高砂 学」を参考に、社 会や総合的な中 留の時間を中心 に学習し、関心 を高める。		小 350 中 210	中	局砂ゆかりの人物の学習を実施	А	ふるさと高砂を 愛する心を育て る一助になった。	「ふるさと高砂学」における高砂ゆかりの人物の学習	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参 考に、社会科の時間を中心に学習する。	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参 考に、社会や総合 的な学習の時間を 中心に学習し、関 心を高める。	の人物に	小 400 中 240	継続	継続	継続
2	-1-5	文化スポーツ課	高砂ゆかりの 人物の生誕・ 没後記念事業	記以施る①業先セる②。「言衛高で織③業佐顕支事のびはしたがが、砂学美空、ウスに々彰援事支な「らを文」。「高で、当成の実と生一。高砂、「丁子、学本になずする。は業援、顕森の実にの部徳、活蔵・り、る業無をす、彰は次施、教講達兵、調・カーです事。 がは、		ついて顕 彰する事	① 2,311 ②5 ③0	① 2,311,000 ②6,960 ③0		Α	高砂ゆかりの人物を顕彰する事業の実施、活動では今の紹介等を 大きなができまた。	高砂ゆかりの人物の 生誕・没後記念事業	記念事事業は無無以下の支援を実施を事の事ませる。室の事の主要をは動きのでは、一点ので	市や団体が事業 等を実施すること により、ゆかりの 人物やその功績を 周知する。	各のつ彰業す か物でる実。	①5 ②0	継続	継続	継続

			2	.7年度								28年	度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
2-1-5	総務課	電話待受BG M	庁内電話の待受 音を「わがまち高 砂」にする。	市制60周年を 記念して作成さ れた「わがまち 高砂」の啓発	庁内電話 の待受音 を「わがま ち高砂」に する。	0	0	電話交換機の性 能上、歌声が明 瞭に聞こえない ため、変更でき なかった。	С	従来の演奏のみ の「月の砂漠」に 戻す。	電話待受BGM	庁内電話の待受音 を「月の沙漠」にす る。	ゆかりの人物であ る「佐々木すぐる」 の啓発	庁内電話 の待受音 を「月の沙 漠」にす る。	0	継続	継続	継続
2-1-5	総務課	庁内BGM	昼休み時間に 「月の沙漠」など の童謡をBGM で流す。	ゆかりの人物で ある「佐々木すぐ る」の啓発	昼休みの BGMとし て「月の沙 漠」を流 す。	0	0	ゆかりの人物で ある「佐々木すぐ る」の曲を職員 や来庁者にア ピールできてい る。	А	事業を継続する。	庁内BGM	昼休み時間に「月 の沙漠」などの童 謡をBGMで流す。	ゆかりの人物であ る「佐々木すぐる」 の啓発	昼休みの BGMとし て「月の沙 漠」を流 す。	0	継続	継続	継続
2-1-5		子ども見守り 放送	小学生低学年児 童の下校時間に 合わせて、月の 沙漠でのメロディを 防放送し、見守り 活動時刻を知ら せる。	動時刻を知らせるとともに、本市	土日び長日き後にる、及の業除午分にる。	0	0	土曜日、日曜日 及び学校の長期 休業日等を除 き、毎日午後2時 30分に放送し た。		佐々木すぐる氏 の顕彰に寄与し た。	子ども見守り放送	小学生低学年児童 の下校時間に合わ せて、月の沙漠の メロディを防災行政 無線で放送し、見 守り活動時刻を知 らせる。	時刻を知らせると	長期休業 日等を除	0	継続	継続	継続
2-2-1	総務課 (市史編さ ん)	市史に関する 歴史的資料の 収集、保存、 整理	現存する歴史的 資料の調査・収 集を行い、それ らの保存整理を 行う。	市史刊行にあた り収集した資料 を、刊行後、活 用できるように整 理する。	高砂市に まつわる 歴史的資 料の収集	2,591	2,515,368	収集した資料を 活用できるところ まで整理できて いない。	С		市史に関する歴史的 資料の収集、保存、整 理	現存する歴史的資料の調査・収集を 行い、それらの保存整理を行う。	市史刊行にあたり 収集した資料を、 刊行後、活用でき るように整理す る。	高砂市にまつわる歴史的資料の収集	2,595	継続	継続	継続
2-2-2	総務課 (市史編さ ん)	高砂市史刊行 事業	現在刊行中の高砂市史のうち第七巻の刊行をする。	市の歴史を正しく紐解き内外に発信していくため、市史を計画的に刊行する。	市史第七巻の刊行	12,327	12,285,000	市史第7巻を刊 行できた。	В	予定からは、遅 れたが第7巻を 刊行できた。	高砂市史刊行事業	現在刊行中の高砂 市史のうち第七巻 の刊行をする。	市の歴史を正しく 紐解き内外に発信 していくため、市史 を計画的に刊行す る。	市史第七巻の刊行	_	廃止	廃止	廃止
2-2-3	生涯学習課	市指定文化財案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱(案内板)を 設置することに より、市指定文 化財の周知を行 い、後世へ継承 する。	新指定の 件数	141	140,400	1件の新指定 (工楽松右衛門 旧宅)があった が、未整備のた め標柱は設置し ていない。	А	案内板を1基設置(旧岸本家織部灯籠教育センター移転に伴う文化財移転)	市指定文化財案内板	市指定の建造物・ 史跡の周知を図る ため、案内板を設 置する。	標柱(案内板)を 設置することによ り、市指定文化財 の周知を行い、後 世へ継承する。	新指定の 件数	0	継続	継続	継続
2-2-3	メルヘ	ふるさと文化 財案内板(標 柱)	竜山石製の標柱 (案内板)を設置	標柱(案内板)に より、ふるさと文 化財の周知を行 い、後世へ継承 する。	ホーム	342		2件のふるさと文 化財(金時井顕 彰碑、経政神 社)の案内版を 設置し、ホーム ページに掲載し た。	А	ふるさと文化財 案内板について ホームページに 掲載し、市民に 紹介することが できた。	ふるさと文化財案内板 (標柱)	ふるさと文化財として登録された財産について、竜山石製の標柱(案内板)を設置する。また、案内板の周知を行う。	標柱(案内板)により、ふるさと文化 財の周知を行い、 後世へ継承する。	ホーム ページで	0	継続	継続	継続
2-2-3	都市政策課	高砂町サイン	内板を設直す	案内板(サイン) を設置すること により、歴史、文 化の周知を行 い、後世へ継承 する。	1基	395	372,600	1基(大西唯次) 設置	A	案内板(サイン) 1基を設置した。	高砂町サイン	高砂町内に竜山石 を使用した案内板 を設置する。	案内板(サイン)を 設置することにより、歴史、文化の 周知を行い、後世 へ継承する。	3基	1,927	継続	廃止 (計画 完了)	

			2	7年度								28年	 度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
2-2-4	都市政策課	高砂町景観地 区指定	県条例に基づ き、景観形成地 区指定を行う。	景観まちづくりを 推進する。	届出に応じて	19	17,676	景観の形成等に 関する条例によ る届出件数 22 件	Α	目標通り実施した。	高砂町景観地区指定	県条例に基づき、 景観形成地区指定 を行う。	景観まちづくりを 推進する。	届出に応じて	19	継続	継続	継続
2-2-5		2-1-3									2-1-3							
2-2-6		ウォーキング マップの活用	ウォーキングマッ プを活用し、交 流ウォーキング を実施する。	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングでおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。	1回	0	0	スポーツクラブ2 1が曽根地区に おいて交流 ウォーキングを 実施した。(1回)		ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキング を実施することができた。	ウォーキングマップの 活用	ウォーキングマップ を活用し、交流 ウォーキングを実 施する。	交流ウォーキング において、ウォー キングマップを活 用することにより、 歴史的遺産を紹 介する。	1回	0	継続	継続	継続
2-2-6		あらい浜風公 園夕陽の写真 展	夕陽の写真展を 実施する。	夕陽の写真を募 集し、あらい浜風 公園のPRを図 る。	年1回	0	0	1回実施し、13点 の応募があっ た。	А	目標通り実施	あらい浜風公園夕陽 の写真展	夕陽の写真展を実 施する。	夕陽の写真を募 集し、あらい浜風 公園のPRを図 る。	年1回	1,927 (再掲)	継続	未定	未定
2-2-7	課	文化資源(石 の宝殿・竜山 石切場)の保 存、活用	国指定史跡の保存活用計画を策定し、文化財の保存活用に向けた取り組みの基本指針とする。	市内唯一の国史跡で、石の文化の中心である「石の宝殿及び「竜山石採石遺跡」の、文化財保護を図る。	史跡保存 活用計画 の策定	2,307	2,248,320	28年度末の策定 に向けて、計画 案の作成と策定 員会を2回開催し た。	А		文化資源(石の宝殿・ 竜山石切場)の保存、 活用	国指定史跡の保存 活用計画を策定 し、文化財の保存 活用に向けた取り 組みの基本指針と する。	跡で、石の文化の中心である「石の宝殿及び竜山石	史跡保存 活用計画 の策定	2,265	継続	継続	継続
2-2-7	生涯学習課										工楽松右衛門旧宅保 存整備事業			_	7,796	新規	継続	継続
2-2-7	産業振興課	日本三奇観光 パートナー シップ	塩竈市、高原 町、高の観 光協会が日本 奇観光パート ナーシッションの を締む連携した 観光PRを行う。	3観光協会が連携した取によっなによって日本電流はよっ宮によっ宮にはよっ宮にの中にのでは、100円で	_	2,000	2,000,000	日本三奇パンフレット・ポスター・WEBサイトの作成や日本の作をPRする物産展等の開催を支援した。(物産民名4500名加4ント参加4件)	А	日本三奇のPR が図れた。生石 神社来場者が前 年度比約16%増 加した。	日本三奇観光パート ナーシップ	日本三奇観光パートナーシップ協定を 締結した塩富市の 高原町、高砂市の 観光協会が連携 し、観光PRを行 う。		_	1,900	継続直し	継続し	継続 (見直 し)

			2	7年度								28年	 度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
2-2-7		謡曲「高砂」の CD配付	市民課窓口において、婚姻届を 提出した人に謡曲「高砂」のCD を配付する。	謡曲「高砂」を聴く機会を設けるとともに、高砂市が謡曲「高砂」ゆかりの地であることをPRする。	420件	10	10,000	市民課窓口に婚姻届を提出した方に語曲「高砂」のCDを122件配布上た。市美術展入賞名 56人な配布も大なごれていることである。 1100を配布した。	С	謡曲「高砂」のP Rができたが、目 標を達成できな かった。	謡曲「高砂」のCD配 付	市民課窓口において、婚姻届を提出した人に謡曲「高砂」のCDを配付する。	謡曲「高砂」を聴く 機会を設けるとと もに、高砂市が謡曲「高砂」ゆかりの 地であることをPR する。	420件	72	継続	継続	継続
2-2-7	消防(総務課)	高砂分署旧庁 舎保存改修事 業	文化観光資源として保存する。		高砂分署の 旧庁修、保 存	56,461		旧庁舎を昭和10 年の建築当1階で で記した庫次に、 で記した庫が消 できる。 できる。 にはるれ にはるれ にできる。	А	建で防が音でなった。として、性が変となった形なのが音でなった。として、といいのが音でなったが登化して、といいのでは、といいのでは、は、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに、大きに	高砂分署旧庁舎保存 活用事業	高砂分署旧庁舎を 水防倉庫に活用す るとともに、文化観 光資源として保存 する。	触れながら、火災 予防の普及啓発 に努めるとともに、 文化観光資源として保存、活用を図 る。	1防しし消史な災普にと国財録階倉で2防にが予及努ものとをは庫使階の触ら防啓めに文しす水と用は歴れ火の発る、化登。	400	継続	継続	継続
2-2-8	文化スポーツ課(語・番号の)	謡曲「高砂」普 及委員会	・たかさご万灯祭 での謡曲発表会 の開催 ・謡曲「高砂」の CDの制作、販 売	謡曲「高砂」に親 しみ、市民の 「謡」として根付 かせる礎を醸成 する。	年5回	0	0	年5回開催した。	Α	謡曲「高砂」を普及させるための 事業等について 協議することが できた。	謡曲「高砂」普及委員 会	・たかさご万灯祭での謡曲発表会の開催 ・謡曲「高砂」のCDの制作、販売	謡曲「高砂」に親しみ、市民の「謡」と して根付かせる礎 を醸成する。	年5回	0	継続	継続	継続
2-2-8	産業振興でウンプリングでは、アートタンプリングを受ける。	アートタウンプ ロジェクト委員 会	・空き家、空き店舗を利用したイベントの情報交換をする。 ・文化財や文化支源の利活用について協議する。	空き家、空き店舗の利用方法やイベントの情報交換を行い、まちの活性化につなげる。	随時			ATPの部会に参加し、空き家、空き店舗に関する情報交換を行った。	A	空き家、空き店 舗に関する情報 交換を行うことが できた。	アートタウンプロジェク ト委員会	・空き家、空き店舗を利用したイベントの情報交換をする。 ・文化財や文化資源の利活用について協議する。	空き家、空き店舗の利用方法やイベントの情報交換を行い、まちの活性化につなげる。	月1回開催	0	継続しし	継続(見直し)	継続(見し)
2-3-1		1-1-1									1-1-1							
2-3-2		2-1-3									2-1-3							
2-3-3	文化会館	2-1-4 能楽ことはじ め (再掲1-1-1)	初心者向けに能 楽についての講 演会を開催す る。	能楽に触れる機 会を提供し、関 心を高める。	10	_	_	能楽についての 講演会を開催し た。参加者108 人		能楽について関 心を高めること ができた。	<u>2-1-4</u> 	_	_	_	_	廃止	未定	未定
2-3-4	文化会館			能楽に触れる機 会を提供し、関 心を高める。	一般対象 全5回	_	_	全5回開催し、 謡、仕舞を学ん だ。参加者10人		能楽に触れる機 会を提供でき た。	能楽講座 (再掲1-1-1)	能楽(囃子)を学ぶ 教室を開催する。	能楽に触れる機会 を提供し、関心を 高める。	一般対象 全5回	_	継続 (見直 し)	未定	未定

			2									28年	 度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
2-3-4	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」謡曲編 (再掲1-1-1)	巾 氏 講 即 に よる	市民の謡曲「高砂」への関心を高め、より多くの 人が謡えるようにする。	5回	3 (再掲)		謡曲編を5回実施し、19人が参加した。	A	市民の謡曲「高砂」への関心が高まり、より多くの人が謡えるようになった。	高砂文化教室「高砂学」謡曲編 (再掲1-1-1)	市民講師による謡曲教室を開催する。	市民の謡曲「高砂」への関心を高め、より多くの人が謡えるようにする。	5回	3 (再掲)	継続	継続	継続
3-1-2	文化スポーツ課	高砂市美術展	高砂市美術展を開催する。	文化作品を発表 する場と、鑑賞 する機会を設け る。	300点	3,791	2,541,263	321人から396点 の作品出品があ り、220点を会場 に展示した。3日間で1,756人の来 場者があった。	S	数多くの作品が 集まり、質の高 い美術展にする ことができた。	高砂市美術展	高砂市美術展を開催する。	文化作品を発表する場と、鑑賞する 機会を設ける。	300点	3,398	継続	継続	継続
3-1-2	文化ス ポーツ課 (文化連 盟加盟団 体)	文化まつり事業	文化連盟加盟団 体が文化まつり 事業を実施す る。	それぞれの団体 の活動を発表す ることにより、文 化を育て、伝承 していく。	17団体	2,043	1,577,400	16団体が文化ま つり事業を実施 した。	A	各団体が文化まつり事業を実施し、日頃の活動の成果を発表することができた。	文化まつり事業	文化連盟加盟団体 が文化まつり事業 を実施する。	それぞれの団体 の活動を発表する ことにより、文化を 育て、伝承してい く。	16団体	1,972	継続	継続	継続
3-1-3	市民活動推進課	市民ギャラ リー「あいぽっ と」の活用	本庁舎1階市民 室の一部を活動 の発表や展示の 場として提供す る。	市民の芸術・文化活動や市民活動の向上を図る	24団体	0	0	3月30日から3 月25日までにお いて、25団体が 「あいぽっと」を 活用した。	А	年間通して展示場を活用することができた。	市民ギャラリー「あいぽっと」の活用	本庁舎1階市民室 の一部を活動の発 表や展示の場とし て提供する。	市民の文化芸術 活動や市民活動 の向上を図る	24団体	0	継続	継続	継続
3-1-3	文化スポーツ課	フペ フの江	展示スペースを 活用し、作品展 示や高砂ゆかり の人物の紹介を 行う。	空スペースを作品展示等のスペースとして有効活用する。	3件	0	0	文化会館の展示 スペースを活用し、高砂学(吟行 俳句、英語まち 歩き)や文化ま つり事業などの 文化事業の展示 を行った。	A	空きスペースを 有効活用するこ とができた。	文化会館展示スペー スの活用	展示スペースを活用し、作品展示や 高砂ゆかりの人物 の紹介を行う。	空スペースを作品 展示等のスペース として有効活用す る。	3件	0	継続	継続	継続
3-1-3	各公民館	作品展示スペースの設置、活用	各公民館で作品を展示する。	作品展示により、地域の人に公民館グループ活動の理解を深め、交流を図る。	各公民館 12回	0	0	各公民館の作品 を年12回展示し た。	А	地域の人に対し、グループ活動の理解を深めることができ、今後も継続する。		各公民館で作品を 展示する。	作品展示により、 地域の人に公民 館グループ活動の 理解を深め、交流 を図る。	各公民館 年12回	0	継続	継続	継続
3-1-3	市民活動 推進課 (男女共 同参画セ ンター)	男女共同参画 センターの活	市民グループ (エッセイグルー プ)の活動支援 及び場所の提供 を行う。	男女共同参画センター市民グ ループの育成を 推進する。	市民グラの援の大学のでは、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切	0	0	毎月1回、開催 場所の提供を 行った。	A	開催場所の提供を行うことにより、積極的なグループ活動が行われ支援につながった。		市民グループ(エッセイグループ)の活動支援及び場所の提供を行う。	ター市民グループ	市民グの活動を開かる。	0	継続	継続	継続

			2	7年度								28年	 度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
3-1-4	文化スポーツ課	病院、福祉施 設の活用	各種文化関係団 体等の慰問の調 整をする。	活動団体の発表の場を増やす。	1件	0	0	各種文化関係団体の福祉施設への訪問はあったが、支援の問い合わせはなかった。	В	文化関係団体の 紹介をすること ができなかった。	病院、福祉施設の活 用	各種文化関係団体 等の慰問の調整を する。	活動団体の発表の場を増やす。	1件	0	継続	継続	継続
3-1-4	子育で支援室(保育所)	県民交流広場での作品展示	米田保育園の園 児が作品を展示 する。			_	_	身近なコミュニ ティ施設などを 文化活動の発表 の場に有効利用 できた。	А	目標どおり実施できた。	県民交流広場での作 品展示	米田保育園の園児が作品を展示する。	身近なコミュニティ施設などを文化活動の発表の場に 有効利用する。	身近な会を動力を表現である。	_	継続	継続	継続
3-1-4	市民病院	院内コンサー ト	患者や家族を対象に、職員による院内コンサートを実施する。	患者やそのご家 族の方に癒しを 提供すること。	年3回実施	0	0	夏と冬を予定ど おり実施した。春 は通常業務の都 合により、実施を 見送った。	В	実施した2回分について、用意した座席数分の参加者があった。	院内コンサート	患者や家族を対象 に、職員による院 内コンサートを実 施する。	患者やそのご家族 の方に癒しを提供 すること。	年3回実施	0	継続	継続	継続
3-1-4	生涯学習課	申義堂、旧入 江家、の活用 (再掲2-1-3)	高砂市に保存継 承されてきた文 化対達理するとと 持に、関連する公開 し、関連する講 演会・展示活動 等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保度でおりませい。 で、文化財保度でいる。 で、文化財保度である。	入年開 申土公日促連と 家公 日平の関ト 働い は 日本の関ト しまる は 日本の関ト しまる は 日本の	2545 (再掲)		入江家について は第10つ、 は年10人間に りない。 はいる はいる はいる はいる はいる はいる はいる はいる はいる はいる	А	文化財建造物に 対する理解が深 まり、歴史文化 資源を市民に知 らしめることがで きた。	申義堂、旧入江家、の 活用 (再掲2-1-3)	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連示活動等を行う。	指定文化財として 保存を図るだけで なく、公開等の活 用を通じて、文化 財保護を市民に周 知・啓発する。	入年開 申土公日促連と 家公 日平の関ト 働い はい	2,783 (再掲)	継続	継続	継続
3-1-4	生涯学習課										図書館運営管理事業 (再掲1-2-1)	高砂市立図書館名 誉館長(歴史文化 推進員)を配置し 講演会等を実施す る。	高砂市立図書館 を活動拠点として 歴史及び文化の 振興又は啓発を 促進する。		1,200 (再掲)	新規	継続	継続
3-1-4	文化ス ポーツ課	高砂市美術展 (再掲3-1-2)	高砂市美術展を 開催する。	文化作品を発表 する場と、鑑賞 する機会を設け る。	300点	3,791 (再掲)	2,541,263	321人から396点 の作品出品があ り、220点を会場 に展示した。3日 間で1,756人の来 場者があった。	S	数多くの作品が 集まり、質の高 い美術展にする ことができた。	高砂市美術展 (再掲3-1-2)	高砂市美術展を開 催する。	文化作品を発表する場と、鑑賞する 機会を設ける。	300点	3,398 (再掲)	継続	継続	継続

			2	27年度								28年	 度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果・成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
3-1-4	産業振興課	イベント時に 企業の敷地や 公共施設を活用	万灯祭等のイベント開催時に企業の敷地や県・市の公共施設を借り、実施する。	県・市の公共施 設を活用したイ	2件	0	0	「SEA SONIC」や 「万灯祭」に企業 の敷地や市の公 共施設を活用し た。	А	企業の施設や公 共施設を活用し たイベント等の 開催を行うことが できた。	イベント時に企業の敷 地や公共施設を活用	万灯祭等のイベント開催時に企業の 敷地や県・市の公 共施設を借り、実 施する。	企業の敷地や県・市の公共施設を活用したイベント 等の開催を支援する。	2件	0	継続	継続	継続
3-1-5	文化スポーツ課	ナルスタロは	行事のオープニ ング等で文化団 体を紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	2回	0	0	高砂学におい て、文化団体の 活動を紹介し た。(1回)	В	団体からの申請 がなかった。目 標を達成できな かった。	行事開催時における 各団体の紹介	行事のオープニン グ等で文化団体を 紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	2回	0	継続	継続	継続
3-1-5	各公民館	会 公民館まつり	各公民館での登録グループの発表、作品展示を 行う。	各公民館において登録グループの発表や作品展示により、グループ間並びに地域との交流を図る。	各公民館 年1回	0	0	各公民館におい て、公民館まつ りを実施した。	А	各公民館において、登録グループの発表や作品展示によりグループ間、並びに地域との交流を図れた。	公民館まつり	各公民館での登録 グループの発表、 作品展示を行う。	各公民館において 登録グループの発 表や作品展示により、グループ間並 びに地域との交流 を図る。	各公民館年1回	0	継続	継続	継続
3-1-6		1-3-5									1-3-5							
3-1-7	中央公员館	市民教養講座(再掲1-1-1)	市民対象に8回の講座を開催する。	諸問題を色々な 分野を通して複 合的に学習し、 各人の生活課題 の解決に役立て る。	8回中文化 関係の回 数は未定	170 (再掲)	129,000	9回実施、226人 の参加があっ た。うち文化関 係で印南郡の古 代史について36 人が学習した。	А	播磨国風土記を 中心に印南郡の 古代史を学習す ることができた。	市民教養講座(再掲 1-1-1)	市民対象に8回の 講座を開催する。	諸問題を色々な分 野を通して複合的 に学習し、各人の 生活課題の解決 に役立てる。	8回中文化 関係の回 数は未定	170 (再掲)	継続	継続	継続
3-1-7	教育センター	高齢者大学で の講座 (再掲1-1-1)	高齢者を対象に 生涯学習の場を 提供するととも に、高砂市の歴 史や伝統文化を 学習する講座を 設ける。	高齢者の学習要 求にこたえ、健 康の増進、教養 及び生活文化、 生きがいの向上 を図る。	高歴化けた。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	100 (再掲)	100,000	高齢者大学のカリキュラムにおいて高砂市の歴史や文化に係る 史や文化に係る した。	А	目標回数である 11回の学習を実施し、高砂市の 歴史や伝統文化 の理解を深める ことができた。	高齢者大学での講座 (再掲1-1-1)	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高統文 市の歴史で伝講座 を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市のの歴化に係るカリキュ施 カリキュ施する。	100 (再掲)	継続	継続	継続
3-1-7	美化センター	リサイクル 啓 発講座	「サンドブラスト 教室」や「ステン ドグラス教室」等 を開催する。	各種体験学習・ 工房に参加・体 験することを通じ て、ごみ減量化・ 再資源化に対す る意識の向上を 図る。	よりリサイ クル啓発 につなが る受講内 容の充実	683	387,126	26年度受講者数 81人から、27年 度受講者数80人 と同じ程度の受 講者数となった。	Α	講師が時間をかけた親切な指導ができたため、 講座内容自体は、より深いものとなった。	リサイクル啓発講座	「サンドブラスト教 室」や「ステンドグ ラス教室」等を開催 する。	各種体験学習・工 房に参加・体験す ることを通じて、ご み減量化・再意識の 巾上を図る。	よりリサイ クル啓発 につなが る受講内 容の充実	651	継続	廃止	廃止

			2	?7年度								28年	度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2	28年度	29年度	30年度
3-1-8	産業振興(たかさご万行委員会)	たかさご万灯 祭	歴史的景観形成 地区に指定され た高砂町をキャ ンドル等の灯り しいでの しいででの景 観をPRする。	高砂町の景観を PRすることによ り、まちの活性 化を図る。	10	1,500	1,500,000	高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高か町の景観をPRした。来場者約75,000人	А	約75,000人が来 場し高砂町の景 観のPRが図れ た。	たかさご万灯祭	歴史的景観形成地 区に指定された高 砂町をキャンドル 等の灯りやジャズ で演出し、高砂町 の景観をPRする。	高砂町の景観を PRすることにより、まちの活性化 を図る。	1回	1,500	継続	継続	継続
3-1-8	産業振興 課都市政策 課	SEA SONIC	ポピュラーミュー ジック等、若者ら 楽のメッカ(音楽 地)として、マイベントを開催する。	を若者音楽の メッカとなるよう	10	0	O	(産業」) ボピュク等やダンス 音楽ント「SEA 解した。」 (では、アリストでは、アリストでは、アリストでは、アリストでは、アリストでは、アリストでは、アリストでは、アリストでは、アリスをでは、アリスをいい、アリスをいい、アリスをいい、アリスをいい、アリストでは、アリスには、アリスには、アリスには、アリスには、アリスには、アリスには、アリスにはないがは、アリスには、アリスにはないがは、アリスにはないがは、アリスにはないがは、アリスにはないがは、アリスにはないがは、アリスにはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないがはないが	А	(産業振興) 若を表表の来に表表の表のた。 者ででいた。 来場市政業をのでは 者ののにのでは 者ののでは 者ののでは でのでは でのでは でのでは ののでは ののでは	SEA SONIC	平成28年度は実施 を見送り、平成29 年春の開催を目指 す。	若者音楽のメッカ	_	0	未実施	実施未定	未定
3-1-9	子育て支 援室(保 育所)	企業主催の芋掘り	保・幼・小・児童 学園が合同で、 芋の苗植えや収 穫を体験する。	地域企業とタイ アップした行事を 通じて文化活動 を推進する。	地域協力等の場合では、一地域協力を付け、一般では、一般では、一般では、一般である。	_	_	地域企業とタイ アップした行事を 通じて文化活動 を推進できた。	А	目標どおり実施できた。	企業主催の芋掘り	保・幼・小・児童学 園が合同で、芋の 苗植えや収穫を体 験する。	地域企業とタイ アップした行事を 通じて文化活動を 推進する。	地域のおいまでする。	_	継続	継続	継続
3-1-9	学校教育 課	企業主催行事への参加	保・幼・小・児童 学園が、芋の苗 植えや収穫をな ど様々なイベント を体験する。	地域企業とタイ アップした行事を 通じて文化活動 を推進する。	地域の場では、場合では、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のでは、地域のは、地域のは、地域のは、地域のは、地域のは、地域のは、地域のは、地域の		_	企業の近隣の保 ・幼小学校が参加 した。	А	ものづくり体験。 工場見学、自見学、 体験で 体験、 を は は は は は は は は は は は さ と は は は は は は は	企業主催行事への参加	保・幼・小・児童学 園が、芋の苗植え や収穫をなど様々 なイベントを体験す る。	地域企業とタイ アップした行事を 通じて文化活動を 推進する。	地域の場合では、一地域のは、一地域のは、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は	_	継続	継続	継続
3-1-10	文化スポーツ課各公民館	活動・発表場 所の紹介	市内の文化施設 や公民館など、 活動・発表の場 の紹介をする。	活動・発表の場	随時	0	0	市内の文化施設など、活動・発表の場について、ホームページ等で紹介をした。		文化会館、文化 保健センター、 各公民館の紹介 をすることができ た。	活動・発表場所の紹 介	市内の文化施設や 公民館など、活動・ 発表の場の紹介を する。	市内の文化施設 や公民館など、活動・発表の場の紹介をし、周知の機会を提供する。	随時	0	継続	継続	継続
3-1-10		市民ギャラリーの紹介	市民ギャラリー等、展示場所の調査、紹介を行う。		随時	0	0	市民ギャラリーの紹介をした。	В	市民ギャラリー の紹介はできた が、新たに調査 をすることができ なかった。	市民ギャラリーの紹介	市民ギャラリー等、 展示場所の調査、 紹介を行う。	文化施設やギャラ リーなど、活動・発 表の場の紹介を し、活動・発表の 場を広げる。	随時	0	継続	継続	継続

			2	7年度								28年	度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
3-2-1	各課	広報たかさご への掲載	イベント案内や 活動報告(写真 掲載)を行う。	イベント案内等、 情報提供することにより、情報の 周知を図り、多く の参加者を募 る。	45件	0	0	(文化スポーツ 課) 広報たかさごに イベント情報(案 内・報告)を42件 掲載した。 掲載した。 国本の紹介を掲載 した。12団体	А	広報たかさごに より、情報発信 することができ た。	広報たかさごへの掲 載	イベント案内や活動報告(写真掲載) を行う。	イベント案内等、 情報提供すること により、情報の周 知を図り、多くの 参加者を募る。	45件	0	継続	継続	継続
3-2-1	文化スポーツ課	ホームページ への掲載	イベント案内や 活動報告(写真 掲載)を行う。	イベント案内等、 情報提供することにより、情報の 周知を図り、多く の参加者を募 る。	掲載件数 25件	0	0	(文化スポーツ 課) ホームページに イベント情報(案 内・報告)を34件 掲載した。	А	(文化スポーツ 課) 文化スポーツに 関するイベントや 講座の募集、実 を報告をするこ とができた。	ホームページへの掲載	イベント案内や活 動報告(写真掲載) を行う。	イベント案内等、 情報提供すること により、情報の周 知を図り、多くの 参加者を募る。	掲載件数 25件	0	継続	継続	継続
3-2-1	広報広聴 担当	情報発信の充 実	イベント案内や 活動報告(写真 掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報のり、高の参加者を関り、募の参加者をある。	ホーム ページアク セス数 450,000件 フェイス登 オ 1,000件	0	0	毎日、フェイス ブックへ最新の 情報を発信し た。また、イベン ト案内などの発 信により多くの参 加者を募った。	А	フェイスブックへ の登録者が増加 した。	情報発信の充実	イベント案内や活動報告(写真掲載) を行う。	イベント案内等、 情報提供すること により、情報の周 知を図り、多くの 参加者を募る。	ホーム ページアク セス数 470,000件 フェイス ブック登録 1,500件	0	継続	継続	継続
3-2-2			活動状況やイベ	国際交流の活動 状況やイベント 情報の周知を図 る。	随時	0	0	国際交流協会の 活動状況やイベ ント情報を掲載し た。	А		ホームページの開設、 運営	国際交流協会の活 動状況やイベント 情報を掲載する。		随時	0	継続	継続	継続
3-2-3	各課	各新聞社、B ANBANテレ ビ等への情報 提供	イベント案内等、情報提供する。	イベント案内等、 情報提供することにより、情報の 周知を図り、多く の参加者を募 る。	10件	0	0	(文化スポーツ 課) 広報に掲載する 情報を新聞社、 テレビへ情報提 供した。	А		各新聞社、BANBAN テレビ等への情報提 供	イベント案内等、情報提供する。	イベント案内等、 情報提供すること により、情報の周 知を図り、多くの 参加者を募る。	10件	0	継続	継続	継続
3-2-4	合誄	ポスター等の 展示、チラシ の配布	ター展示、関係 団体等へのチラ	イベント案内等、 情報提供することにより、情報の 周知を図り、多く の参加者を募 る。	随時	_	_	(文化スポーツ 課) ポスター展示や チラシ配布を 行った。	А	(文化スポーツ 課) 情報提供することにより、情報の 周知を図った。	ポスター等の展示、チ ラシの配布	各施設でポスター 展示、関係団体等 へのチラシ配布を 行う。	イベント案内等、 情報提供すること により、情報の周 知を図り、多くの 参加者を募る。	随時	_	継続	継続	継続
3-2-4	又化人		高砂市に関する 文化情報等の配 付を行う。	高砂市に関する 資料の発行や配 付を行うことによ り、高砂市の文 化について周知 する。	随時	0	0	イベント情報など 各種資料を作成し、イベントや講座において配布した。	Α	情報提供することにより、情報の 周知を図った。	高砂市に関する資料 の発行、配布	高砂市に関する文 化情報等の配付を 行う。		随時	0	継続	継続	継続

			2	 ?7年度								28年	 度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
3-2-5	文化ス ポーツ課 (国際交 流)	国際交流通信	イベントの報告 やお知らせの冊 子を作成し、協 会会員が市内関 係各所に配布す る。	通信を通じて、 国際交流協会の 活動状況を知っ てもらう。	年4回	100	66,809	年4回通信を発行し、協会会費 行し、協会会費 や市内関係各所 に配布した。	Α	年4回通信を発行し、国際交流協会の活動状況を知らせることができた。		イベントの報告や お知らせの冊子を 作成し、協会会員 や市内関係各所に 配布する。	通信を通じて、国際交流協会の活動状況を知ってもらう。	年4回	100	継続	継続	継続
3-2-5	産業振興 課 (観光協 会)	たかさごの観 詰	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。	高砂市の情報を 市内外に発信す ることにより高砂 市をPRする。	年1~2回 発行	1,900	1,900,000	観光協会と連携 し、情報誌を年3 回発行した。ま た、県内道の 駅、山陽沿線駅 などに設置した。	A	年3回観光情報 誌を発行し、市 内の情報を市内 外に広く発信し た。	たかさごの観詰	各種イベント情報 や店舗情報を掲載 し、市外を中心にP Rをする。	高砂市の情報を 市内外に発信する ことにより高砂市 をPRする。		1,900 (再掲)	継続 (見し)	継続 (見直 し)	継続 (見し)
3-2-5	都市政策課	みなとまちづく り瓦版	瓦版を発行し、 みなとまちづくり に係る活動等を PRする。	みなとまちづくり 瓦版を発行し、 活動等をPRす る。	瓦版第9 号の発行	542	495,126	瓦版第9号を発 行した。	А	瓦版第9号を発 行した。	みなとまちづくり瓦版	瓦版を発行し、みなとまちづくりに係る活動等をPRする。	みなとまちづくり瓦 版を発行し、活動 等をPRする。	瓦版第10 の発行	1,927 (再掲)	継続	継続 (見直 し)	継続 (見直 し)
3-2-5	都市政策課	高砂堀川再発 見地図	再発見地図を発行し、みなとまちづくりに係る活動等をPRする。	再発見地図を配 布し、活動等をP Rする。	随時	0	0	再発見地図を配布した。	А	再発見地図を配布した。	高砂堀川再発見地図	再発見地図を発行し、みなとまちづくりに係る活動等をPRする。	再発見地図を配 布し、活動等をPR する。	随時	1,927 (再掲)	継続	継続	継続
3-2-6		3-1-10									3-1-10							
3-2-7	文化スポーツ課	活動団体(個人)の情報収集	各種イベント等を とおして、文化に 関わる団体(個 人)の情報収集 を行う。	文化に関わる団体(個人)の情報収集を行い、行政の行うイベント等に新たなアイディア等を取り入れる。	_	0	0	新聞やインター ネット、文化に関する会議などで 情報収集をした。	A	情報は課内で回覧し、資料として保管し活用した。	活動団体(個人)の情	各種イベント等をとおして、文化に関わる団体(個人)の情報収集を行う。	文化に関わる団体 (個人)の情報収 集を行い、行政の 行うイベント等に 新たなアイディア 等を取り入れる。	_	0	継続	継続	継続
3-2-7	文化スポーツ課	市民アンケート	文化振興に関する市民アンケートを行う。	アンケート調査を行うことにより、文化振興施策を検証し、今後の施策に活かす。	400件	1,076	1,014,053	文化振興に関す 衣市民アンケー トを実施し、男女 別、年齢層別に 1,000件抽出し、 477件回答を得 た。	А	専門家に委託したことにより、詳細な分析結果を 得ることができた。		_	_	_	_	廃止	廃止	廃止
3-2-8	生涯学習課	郷土学習に関わる団体との情報交換	郷土史研究等を活動内容とする市民団体となってが、主体となって相互に情できる場を設ける場合を設ける。	情報交流の場かできれば、厚みのある市民活動の推進につなが	団体間の 連絡調整 の場を設 定	0	0	市民団体間の情報交換や発表できる場を設けることはできなかった。	В	個々の市民団体 との連絡や各種 相談は実施した ので、今後は各 団体間の連携に 向けて検討す る。	郷土学習に関わる団 体との情報交換	郷土史研究等を活動内容とする市民団体や市民が、主体となって相互に情報交換や発表できる場を設けることができるよう、よびかける。	市民・各団体の情報交流の場ができれば、厚みのある市民活動の推進につながる。	団体間の 連絡調整 の場を設 定	0	継続 (見直 し)	継続 (見直 し)	継続 (見直 し)

			2	.7年度								28年	度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決 算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
3-3-1	文化ス ポーツ課	各種団体等の 連絡会議	各種文化関係団 体等の会議の実 施や行政との連 絡調整等を行 う。	各種文化関係団 体等の行う文化 活動への支援や 協力・連携を図 る。	_	0	0	連絡調整等実施できなかった。	В	各種文化関係団 体等の行政文化 活動への支援や 協力、連携に努 める。	各種団体等の連絡会	各種文化関係団体 等の会議の実施や 行政との連絡調整 等を行う。	体等の行う文化活	_	0	継続	継続	継続
3-3-1	文化スポーツ課	高砂市文化振興審議会	文化事業の進捗 状況や次年度事 業の検討を行 う。	文化振興実施計 画等、基本方針 に付随する事項 について調査審 議する。	2回	239	225,723	審議会を開催し、文化事業の 進捗状況の評価 方法の確立及び 次年度事業の検討を行うことができた。	В	開催時期が予定より遅れた。	高砂市文化振興審議 会	文化事業の進捗状況や次年度事業の検討を行う。	文化振興実施計 画等、基本方針に 付随する事項につ いて調査審議す る。	2回	240	継続	継続	継続
3-3-1	生涯学習課	文化財審議委 員会 (再掲1-2-1)	市文化財保護条 例に基づき、文 化財の指定、保 存及び活用につ いて審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	197 (再掲)		文化財に関する 審議や市内視察 を計3回開催し た。	А	今後の文化財保 護に関する審議 を行うことができ た。	文化財審議委員会 (再掲1-2-1)	市文化財保護条例 に基づき、文化財 の指定、保存及び 活用について審議 する。	文化財の保護を図る。	年3回	197 (再掲)	継続	継続	継続
3-3-2		文化連盟等への補助金	文化まつりとして、文化連盟及び加盟団体が行う事業に対し、補助金を交付する。		18団体	792	704,000	文化連盟加盟団 体(16団体)が行 う事業に対し、補 助金を交付し た。	А	補助金を交付することにより、文 化連盟事業を支援した。	文化連盟等への補助金	文化まつりとして、 文化連盟及び加盟 団体が行う事業に 対し、補助金を交 付する。		16団体	792	継続	継続	継続
3-3-2		文化会館、文 化保健セン ターの優先利 用及び利用料 金の減免	・文化まつり事業 については、優 先利用、利用料 金の減免をす る。 ・文化連盟加盟 団体の行う金の 減免をする。	優先利用、利用 料金の減免により、文化活動を 行う団体を支援 する。	18事業	1,251	873,400	文化連盟加盟団体の実施する16 事業について、 文化会館等の優先利用、利用料 金の減免、施設 予約の調整等を 行った。	А	文化会館等の優 先利用等を行う ことができた。	文化会館、福祉保健 センターの優先利用 及び利用料金の減免	免をする。	優先利用、利用料 金の減免により、 文化活動を行う団 体を支援する。	16事業	1,180	継続	継続	継続
3-3-2	推進課	市民提案型地 域協働推進事 業「夢のシロ」 補助金	市民が主体的、 自主的に行う公 益活動に対し補 助金を交付す る。	市か高市をの豊かでは、大学のは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	活用しても らう。	1,000	900	3事業(3団体)に 補助金を交付し た。					市かす高民の信託を表するという。市民市のを要素を表するとなっている。では、これのでは	予算の範囲内で多くの団体にもらう。	1,000	継続	継続	継続
3-3-2	資産税課	文化財の固定 資産税及び都 市計画税の減 免	文化財に指定された建築物の税 を減免する。	税の減免により 文化財の保護活 動を支援する。	_	_	_	該当なし。	_	_	文化財の固定資産税 及び都市計画税の減 免	文化財に指定され た建築物の税を減 免する。		_	_	継続	継続	継続

			2	7年度								28年	度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
3-3-2	各公民館	公民館使用料 の減免		使用料を減免することにより、各 使用団体の負担 軽減を図り、利 用の促進をする。	10,000件	0	0	9.730件使用料を 減免した。	Α	使用料を減免す ることにより、各 使用団体の負担 軽減を図り、利 用の促進もはか れた。	公民館使用料の減免		使用料を減免する ことにより、各使用 団体の負担軽減 を図り、利用の促 進をする。	10,000件	0	継続	継続	継続
3-3-2		かした地域活	を活用し、地域	伝統的な文化遺 産を生かした地 域活性化を図 る。 文化庁補助事業	_	0	0	市内の伝統文化 を継承している 各種団体に対し て支援した。	А	郷土の伝統文化 に対して地域間 交流が深まっ た。	文化遺産を活かした地域活性化事業	地域の文化遺産を 活用し、地域活性 化を図る市民主体 の活動を支援す る。	伝統的な文化遺 産を生かした地域 活性化を図る。 文化庁補助事業	_	0	継続	未定	未定
3-3-3	総務課	後援申請の案 内、承認	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	学ポース ・ 大変な 大変な 大変な 大変な 大変な 大変な 大変な 大変な	申請に応じて	0	0	承認件数 147件	-	_	後援申請の案内、承 認	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。		申請に応じて	0	継続	継続	継続
3-3-3	生涯学習課	後援申請の案 内	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	市民の幅広い参加教育行政への寄与	申請に応じて	0	0	文化関連承認件 数 111件	_	_	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	市民の幅広い参 加教育行政への 寄与	申請に応じて	0	継続	継続	継続
3-3-3		後援申請の案 内	活動団体のイベント等に対して後援申請の案内を行う。	申請方法や申請場所を案内することで、手続きが円滑に行えるようにする。	随時	0	0	後援申請の案内を行った。	Α	文化連盟加盟団体や来庁者に案内した。	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して後援申請の案内を行う。	申請方法や申請場所を案内することで、手続きが円滑に行えるようにする。	随時	0	継続	継続	継続
3-3-4	文化スポーツ課	11万 小坂記載	ターの改修工事	文化に接する場 や練習、発表の 場を整備、充実 することにより、 活動団体を支援 する。	健センター 改修 ②指定管	31,000	① 27,991,440 ② 4,001,494	文化保健センターの改修工事を行った。	Α	社会福祉協議会の事務所の移転に伴い、当該施設の空等を多目的室等への改修工事を施した。	文化会館・文化保健センターの施設整備	施設の整備を行	体を支援する。	イレ設置、	37,226	継続	継続	継続
3-3-4	文化ス ポーツ課	文化保健セン ターの施設整 備	文化保健センターの備品を購	施設を充実する ことにより、活動		5,883	3,844,756	文化保健セン ターの備品を購 入した。		新たに展示パネルなどを購入し、芸術発表の場としての備品を充実させた。	_	_	_	_	_	廃止	廃止	廃止

			2	7年度								28年	度					
番号	担当課 (主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
3-3-5		指定管理者と の連携	施設管理や実施 事業等について 連携を図る。	施設等にでいて 事業等に図ること により、文化団 体が環境ではいず りを展開する。	•会議 月1回 •事業随時	0	0	月1回文化会館 連絡調整会議を 行った。	А	毎月会議を行い、施設管理や 実施事業につい て連絡、調整が できた。	指定管理者との連携	施設管理や実施事 業等について連携 を図る。		・会議回 ・会議回営委 ・運会年1回随 ・事業	0	継続	継続	継続
3-3-5	文化ス ポーツ課 ほか	公益財団法人 高砂市施設利 用振興財団と の連携	施設管理や実施 事業について連 携を図る。	施設等について 事業接を図ること により、文化団体が環境ではいる が環境ではいる を展開する。	1件	0		財団、剣道連盟、美術協会が連携し、武蔵・伊織児童絵画・書道展を行った。	А	剣道大会と共に 絵画・書道展を 行うことができ た。	公益財団法人高砂市 施設利用振興財団と の連携	施設管理や実施事 業について連携を 図る。		1件	0	継続	継続	継続
	文化スポーツ課	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。		-	0	0	企業との連携はできなかった。	С	企業との協力、連携に努める。	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	企業との連携を支援し、文化活動を 通して地域の活性 化を図る。	_	0	継続	継続	継続
3-3-6	産業振興課	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	たかさご万灯祭 等地元行事実施 時に企業との連 携を図る。	1件	0	0	たかさご万灯祭 において、カネ カ、三菱製紙、 但陽信用金庫等 地元企業が参加 した。	А	行事等を通じて 企業との連携が 図れた。	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	たかさご万灯祭等地元行事実施時に企業との連携を図る。	1件	0	継続	継続	継続
		指定文化財の 保護	市文化財保護条例により、市内にある指定文化財の保存、継承、活用に対する認識を深める。	文化財保護法に のっとり市内に 点在する文化財 の保存・整備・活 用を図る。	-	13,058	10,505,394	文化財の調査・ 展示・普及を通じ て保護、啓発へ の理解を深め た。	А	資料整理や各種 調査を行うことが できた。	指定文化財の保護	市文化財保護条例 により、市内にある 指定文化財の保 存、継承、活工対す 容数、郷土に対す る認識を深める。		_	5,285	継続	継続	継続
	生涯学習課										工楽松右衛門旧宅保 存整備事業 (再謁2-2-7)	市指定史跡の工楽 松右衛門旧宅を保 存整備するための 実施設計を行う。	市指定史跡を構成する要素の建築物を保全するため、実具をどめいまた。以ないで、具などの事費を積算する。	_	7,796 (再謁)	新規	継続	継続
3-3-8		2-1-1									2-1-1							
3-3-9 3-3-10		2-1-2 2-2-8									2-1-2 2-2-8							+

			2	7年度								28年	度					
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決 算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
4-1-1	文化ス ポーツ課 (文化会 館)	文化会館での 各種イベント	さまざまな分野 のイベントを実施 する。	多様な文化に触 れる機会を提供 する。	I	0	0	ダンスコンテスト 等の事業のほ か、童謡コーラス かダンス等講座 事業を開催し た。	A	さまざまな分野 の講座やイベン トを実施した。	文化会館での各種イベント	さまざまな分野の イベントを実施す る。	多様な文化に触 れる機会を提供す る。		0	継続	継続	継続
4-1-1		映画の魅力を伝える事業	ど映画の魅力を	映画を通じて、ノスタルジックな風景が残る高砂市の町並みを繋がし、誘客に地域の るとともに地域の活性化を図る。	10	0	0	高かけいかいから 高かでする とこれで とこれで を ることに を ることに な も ることに い ることに か お で を ることに い ることに か さ ることに め っ ることに め っ ることに め っ る の も の も の と で る る こ の も る こ に る 、 と に し 、 し に し 、 し に り 。 し に り 。 し と し に り 。 と と に の と し と と と と と と と と と と と と と と と と と		高砂市の魅力を 盛り込んだCMを 5話制作したが、 CM再生回数が 少なかった。	映画の魅力を伝える 事業	他の事業等とジョイントするなど映画の魅力を伝える事業の検討・企画・実施	町並みを紹介し、		0	未実施	未定	未定
4-1-2	産業振興 課 (高砂観 月能の 会)	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能開催を支援する。	10	0		高砂神社の新し い能舞台での高 砂観月能開催を 支援できた。来 場者1,000人	A	多くの人が高砂 観月能を鑑賞 し、謡曲「高砂」 ゆかりの地のPR が図れた。	高砂観月能	高砂神社能舞台で 実施し、謡曲「高 砂」ゆかりの地をP Rする。	高砂観月能開催を支援する。	10	500	継続	継続	継続
4-1-2	産業振興(たかさま) 万ケ大ので実行会)	たかさご万灯 祭 (再掲3-1-8)	歴史的景観形成 地区に指定され た高砂町をキャ ンドル等の灯り やジャズで演出 し、高砂町の景 観をPRする。	高砂町の景観を PRすることにより、まちの活性 化を図る。	10	1500 (再掲)		高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高か町の景観をPRした。場者約75,000人	А	約75,000人が来 場し高砂町の景 観のPRが図れ た。	たかさご万灯祭 (再掲3-1-8)		高砂町の景観をP Rすることにより、 まちの活性化を図 る。	10	1,500 (再掲)	継続	継続	継続
4-1-3		文化団体のコ ラボレーション	さまざまな文化 団体のコラボ レーションの企 画や団体間の調 整を行う。	コラボレーションすることで、他をな文化活動への発展を促すの発展を関するよう。まら高砂市を紹介する。	_	0	0	「民謡大会」において、民舞団体がすりました。 た。 「市美術展」において、美術作品を背景にロビーコンサートを実施した。	А	コラボレーション することで、新た な文化発展につ ながった。	文化団体のコラボレー ション	さまざまな文化団 体のコラボレーションの企画や団体間 の調整を行う。	コラボレーションすることで、他団なとの交流や新たな文化活動への発展を促す。また、、 方面から高砂市を紹介する。	_	0	継続	継続	継続
4-1-4		2-1-5									2-1-5							
4-2-1	文化ス ポーツ課 (高化連 型・各員 行会)	東播磨文化団体連合会事業	る。	東播磨の各団体 と合同で大会を 実施し、文化交 流をすることによ り、活動を広げ、 深める。	なし その他	0	0	文化連盟加盟団 体が各大会(8事 業)に参加した。	Α		東播磨文化団体連合会事業	る。	東播磨の各団体と 合同で大会を実施 し、文化交流をす ることにより、活動 を広げ、深める。	1事業	310	継続	継続	継続

	担当課(主催)		2	?7年度					28年度									
番号		事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決 算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年
I-2-2	文化スポーツ課	宍粟市との交 流	宍粟市が実施する事業について、「広報たかさご」に掲載、ポスター、チラシの配布を行う。		4件	0	0	宍粟市が実施する事業(4件)について、広報掲載やポスター・チラシの配布を行った。	А	募集手続により、6名の新規参加者があった。	宍粟市との交流	宍粟市が実施する 事業について、「広 報たかさご」に掲 載、ポスター、チラ シの配布を行う。	宍粟市が実施する事業を市民に知らせ、参加者を募る。	4件	0	継続	継続	継糸
-2-3		1-3-5									1-3-5							
I-2-3	文化ス ポーツ課 (国際交 流)	ラトローブ・デ イ〜〜国際交 流バーベ キュー〜	日本人と在日外 国人との交流 バーベキューを 行う。	バーベキューを 通じて日本人と 在日外国人との 交流の場を提供 し、多文化共生 への関心を高め る。	200人	570	274,119	174人の参加者 があった。	В	バーベキューを 通じて日本人と 在日外国人との 交流の場を提供 し、多文化共生 への関心を高め ることができた。	ラトローブ・デイ〜国際 交流バーベキュー〜	日本人と在日外国 人との交流バーベ キューを行う。	バーベキューを通 じて日本人との交流の 外国人との交流の 場を提供し、多文 化共生への関心 を高める。	200人	570	継続	継続	継糸
I-2-3	文化ス ポーツ課 (国際交 流)	国際交流バス旅行	日本人と在日外 国人のための1 日バス旅行を実 施する。	て、在日外国人	100人	710	537,838	110人の参加者 があり、バス旅 行を通して、在 日外国人との交 流の場を提供し た。	А	在日外国人との 交流の場を提供 することが出来 た。	国際交流バス旅行	日本人と在日外国 人のための1日パ ス旅行を実施す る。	バス旅行を通し て、在日外国人と の交流の場を提 供する。	100人	710	継続	継続	継糸
I-2-3	文化ス ポーツ課 (国際交 流)		外国籍の人と簡単な英語と日本語で毎回テーマを決めて会話する。		毎月1回 のべ120名	25	20,234	テーマに沿った 会話のほかクリ スマスサロン等 を開催した。(毎 月1回、のべ181 人参加)	А	外国籍の人と会 話することによ り、相互の文化 交流の機会を設 ける。	国際文化交流会(国際交流サロン)	な英語と日本語で	外国籍の人と会話 することにより、相 互の文化交流の 機会を設ける。	毎月1回 のべ120名	25	継続	継続	継糸
1-2-4	文化スポーツ課(国際交流)	日本語教室	在日外国人が日 本語を学ぶ機会 を設ける。	外国籍の人が日本で生活するために必要最低限度の日本語を習得する場を設ける。	毎週2回	101	104,075	日本語を学ぶ教 室を毎週2回開 催した。約30人 が参加した。	А	外国籍の人が日本で生活するために必要最低限度の日本語を習得する場を設けることができた。	日本語教室	在日外国人が日本語を学ぶ機会を設ける。	外国籍の人が日 本で生活するため に必要最低限度 の日本語を習得す る場を設ける。	毎週2回	101	継続	継続	継
I-2-4	文化ス ポーツ課 (国際交 流)	語学講座(韓 国語·英会話· 中国語)	日本人対象の語 学講座	外国語とともに、 外国の文化や歴 史を学ぶ機会を 設ける。	70名	2,065	1,900,896	韓国語(入門・初級・中級)・英会話・中国語講座 を開催した。(59人)	В	外国語とともに、 外国の文化や歴 史を学ぶ機会を 設けることができ た。		日本人対象の語学 講座	外国語とともに、 外国の文化や歴 史を学ぶ機会を設 ける。	70名	2,065	継続	継続	継続
l-2-4	文化ス ポーツ課 (国際交 流)		外国人や外国に 詳しい人等を講 師として招き、講 演会等を開催す る。	て学ぶ機会を設	年1回	60	13,092	国際交流講演会 を年2回実施し、 のべ140人が参 加した。	S	外国文化につい て学ぶ機会を設 けることができ た。	国際文化交流会(国 際交流講演会)	外国人や外国に詳 しい人等を講師と して招き、講演会 等を開催する。	外国文化について 学ぶ機会を設け る。	年1回	60	継続	継続	継

		27年度									28年度							
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
4-2-4	文化スポーツ課(国際交流)	たかさご万灯 祭においてラ トローブ市の 紹介	たかさご万灯祭においてラトローブ市の紹介	海外姉妹都市の ラトローブ市を紹 介する。	年1回	90	97,621	ラトローブ市との 交流に関するパ ネル展示を行っ た。	А	ラトローブ市の 紹介ができた。	たかさご万灯祭におい てラトローブ市の紹介	たかさご万灯祭に おいてラトローブ市 の紹介	海外姉妹都市のラトローブ市を紹介 する。	年1回	90	継続	継続	継続
5-1-1		3-1-4									3-1-4							
5-1-2		4-1-2									4-1-2							
5-1-3	産業振興 課 (観光協 会)	観光マップ(ガ イドブック)	高砂市のPRため、 のでは、	観光マップを作成し、配布することにより高砂市のPRや誘客を図る。	_	_	0	観光マップは作成しなかったが、 既存のパンフレット等を配布し 高砂市のPRや 誘客を図った。	В	既存のパンフレットや播磨圏連携により作成したパンフレットを活用し、高かまである。 を活用し、そのできた。	観光マップ(ガイドブッ ク)	高をないます。 高を知ると共ににないます。 をないます。 をないます。 をはいるとは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	観光マップを作成し、配布することにより高砂市のPRや誘客を図る。	_	1,900 (再掲)	継続 (見し)	継続 (見直 し)	継続 (見し)
5-1-3	産業振興課(ビューロー)										夫婦和合・結びのまち 推進事業	夫婦和合・結びの まちとなるプロモー ション事業の企画 を検討する。	夫婦和合の象徴 (ランドマーク)の 構築を図る。	夫婦和合 の象徴(ラ ンドマー ク)の構築	22,810	新規	継続	継続
5-1-4	生涯学習 課 (文化遺 産活用地 域活性化 事業員会)	文化遺産を活かした地域活性化事業 (再掲3-3-2)	地域の文化遺産 を活用し、地域 活性化を図る市 民主体の活動を 支援する。	伝統的な文化遺 産を生かした地 域活性化を図 る。 文化庁補助事業	_	0	0	市内の伝統文化 を継承している 各種団体に対し て支援した。	А	郷土の伝統文化 に対して地域間 交流が深まっ た。	文化遺産を活かした 地域活性化事業 (再掲3-3-2)	地域の文化遺産を 活用し、地域活性 化を図る市民主体 の活動を支援す る。	伝統的な文化遺産を生かした地域 活性化を図る。 文化庁補助事業	_	0	継続	未定	未定
5-1-5	子育て支 援室(保 育所)	行事や地域の 特産品を取り 入れた献立	・行事に伴った 給食やおわし、 実施する。 ・近隣の野菜する。 ・近隣の野菜する。 ・保育園の給域の ・保育事や地域の ト行産品を取り入れる。	保育園の日常的な給食や食育行事のなかで高砂特産品を取り入域活性化につなげる。	高砂の特産品を取るで、地域の大で、地域では、地域では、地域では、地域では進する。	_	_	保育園の日常的な給食や食育行事のなかで高砂特高品をで、地域 活性化を促進した。	Α	目標どおり実施できた。	行事や地域の特産品 を取り入れた献立	・行事に伴った給食やおやつの献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をJAから購入する。・保育園の給食に行事や地域の特産品を取り入れる。	保育園の日常的 な給食や食育行 事のなかで高砂特 産品を取り入れる ことで、地域活性 化につなげる。	高砂の特 産品かるで、 と活化 地を で、 性化する。	_	継続	継続	継続

			2	7年度							28年度							
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
5-1-5	学務課	行事や地域の 特産品を取り 入れた献立	・行事に伴った 給食の献立を検 約し、実施する。 ・近隣の野菜をJ Aから購入する。 ・学校給食に行 事や地域の特産 品を取り入れる。	・行事食を通して 伝統や歴史を学 び地域の食文化 を未来に伝えて いく。 ・地元の食材の 旬を知らせる。	行事食年7 写実元の可 り は は は り し 大 な 限 り 使 用	0	0	・年7回 事食を 予度し 予度し 予度を 東種で可能に が で某等でれる。 を の で で の を の を で の の の で で の の の で の の の の	Α	目標どおり学校 給食に行事食や 地産地消の献立 を取り入れ実施 できたため。	行事や地域の特産品 を取り入れた献立	・行事に伴った給食の献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をJAから購入する。・学校給食に行事や地域の特産品を取り入れる。	・行事食を通して 伝統や歴史を学び 地域の食文化を 未来に伝えてい く。 ・地元の食材の旬 を知らせる。	行事食年7 阿東元の可 中 はな は は は り 使 用	0	継続	継続	継続
5-2-1		地域ブランド商品開発促進事業	・バッ新たい。 ・バッ新たな国内では、 ・ボッ新た、PRが発生が、 ・ボッ新た、PRが発生が、 ・ボッカーでは、 ・ボッカーでは、 ・ボッカーでは、 ・ボッカーでは、 ・ボッカーでは、 ・ボッカーでは、 ・ボッカーでは、 ・ボッカーでは、 ・ボッ連案 ・ボッカーでは、 ・ボーでは、 ・ボーとは、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	の販路開拓する とともにマスコッ	_	20,000		松がいた。 松がいないでは、 本がいないでは、 本がいないでは、 ないのでは、	S	松右衛門帆布 バックの新たな 販路が開拓内所 ちちりで地域でき た。観光を地域プランド商品とにより市 ることにより市 のPRやが図れ た。	地域ブランド商品発信事業	松右衛門帆布及び 高砂染関連商品等 を観光案内所ちち りで販売し、ブラン ドイメージを高めて いく。	高砂市の物産品 のPRを図る。	_	22,810 (再掲)	継続直し)	継続	継続
5-2-1		新ブランド開 発、PR委託	高砂市の新しい ブランドの開発、 PRを委託する。	高砂物産協会に 委託し、高砂市 の新しいブランド の開発やPRを 図る。	_	20,000	20,000,000	新たな地域ブランド商品を開発した。新商品14品(松右衛門帆 イバック13商門の ぼつくりん関連1 商品)	S	新ブランド商品 の開発やPRが 図れた。	_	_	_	_	_	廃止	廃止	廃止

			2	7年度							28年度							
番号	担当課(主催)	事業の名称1	事業の概要1	事業目的1	目 標1	予算1 (千円)	決算1 (円)	成果•成績1	評価1	評価説明1	事業の名称2	事業の概要2	事業目的2	目 標2	予算2 (千円)	28年度	29年度	30年度
5-2-2	課	「たかさご未 来寄附金」の 高砂ブランド 商品贈呈	高砂ブランドの	高砂名産品の魅力を発信し、高砂ブランドを広める。	1,000件	6,636	7,578,149	高砂プランドの記 高品の追加や見 直しを行い、高 砂ブランドをPR した。 (寄附件数1,094 件)	S	目標の寄附件数を上回った。	「たかさご未来寄附 金」の高砂ブランド商 品贈呈	寄附者に対して高 砂ブランドの記念 品を贈呈する。	高砂名産品の魅力を発信し、高砂ブランドを広める。	1,500件	12,992	継続	継続	継続
5-2-2	産業振興 震調(産協 会)	新ブランド開 発、PR委託	高砂市の新しい ブランドの開発、 PRを委託する。	高砂物産協会に 委託し、高砂市 の新しいブランド の開発やPRを 図る。	_	20,000		新たな地域ブラ シド商品の いた商品14 は、一般では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	S	新ブランド商品 の開発やPRが 図れた。	高砂ブランド商品のP R	ぼっくりんグッズ、 松右衛門帆布、高 砂染関連商品など 高砂ブランド商品 を観光案内所ちち りで販売する。	高砂ブランド商品のPR及び販路開拓を図る。	_	0	継続	継続	継続
5-2-3		ご当地グルメ発信	高砂市のPRや市内への誘客種イベントを通じてるため、各種イベントを通じて高砂にくてんや高砂あなごを紹介する。	高砂にくてんや 高砂あなご等ご 当地グルメをPR することにより高 砂市のPRを図 る。	_	0		高砂あなごマー ケティング研究 会等の会議に参 加し、高砂あな ごのPRIに協力し た。		ご当地グルメの PRに協力することにより高砂市 のPRが図ること ができた。	ご当地グルメ発信	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、各種イベントを通じて高砂にくてんや高砂あなごを紹介する。	高砂にくてんや高砂あなご等ご当地グルメをPRすることにより高砂市のPRを図る。	_	0	継続	継続	継続
5-2-4		5-1-5							ļ	ļ.	5-1-5							
5-2-5	産業振興 課 (高砂 アートタウンプロジェクト)		舗をアトリエや ギャラリーとして 芸術家等を増や	空き家、空き店舗を芸術家等に貸し出し、アトリエやギャラリーとして活用することにより、まちを活性化する。		0	0	ATPの会議(月 3回程度実施)に 出席するととも に、ATPの活動 を支援した。	В	ATPの活動の支援ができた。	アートタウンプロジェク ト	空き家、空き店舗をアトリエやギャラリーとして芸をとして芸をもして、その活動を支援する。	空き家、空き店舗 を芸術家等に貸し 出し、アトリエや ギャラリーとして活 用することにより、 まちを活性化す る。		0	継続 (見直 し)	継続 (見直 し)	継続 (見直 し)
5-3-1		4-1-2									4-1-2 3-2-3							
5-3-3		3-2-3									3-2-3							
5-3-4	産業振興 課 (高砂市 フィルムコ ミッション)	ロケ地誘致事業	るとともに同砂巾	ロケ地として誘致することによい、高砂市の魅力を全国に発信し地域・観光・経済の発展に繋げる。	1件	0	0	高砂市のキャッ チコピーを募集 し高砂市をPRす るCMを5話を制 作し無料動画投 稿サイトに掲載 した。(CM再生 回数5,765)	В	CMを制作しSN S等を通じて発 信したが、ロケ 地誘致に繋がっ ていない。	口ケ地誘致事業	のロケ地として高	ロケ地として誘致 することにより、高 砂市の魅力を全 国に発信し地域・ 観光・経済の発展 に繋げる。	1件	0	継続 (見し)	継続直し)	継続(見直し)